

HP.HPE0-V27.v2026-06-01.q74

試験コード：	HPE0-V27
試験名称：	HPE Edge-to-Cloud Solutions
認証ベンダー：	HP
無料問題の数：	74
バージョン：	v2026-06-01
ページの閲覧量：	104
問題集の閲覧量：	761
https://www.jpnshtken.com/shiken/HP.HPE0-V27.v2026-06-01.q74.html	

質問: 1

顧客は、新しいサーバーにさまざまな UEFI BIOS 設定を工場で事前構成することを要求しています。
これらの変更のリクエストを HPE にどのように送信しますか？

- A. 顧客インテント ドキュメントに必要な設定を追加します。
- B. 注文チェックリストに必要な設定を追加します。
- C. 構成を XML ファイルにエクスポートし、Word で開いて必要な設定を追加します。
- D. 構成を OCA ファイルにエクスポートし、Word で開いて必要な設定を追加します。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

顧客意向書 (CID)は、HPEソリューションに対するお客様の要件と期待をまとめた文書です。お客様のビジネス目標、技術仕様、期待される成果、特別なご要望などの情報が含まれています。HPEはCIDを用いて、お客様のニーズを満たすソリューションを設計、構成、提供します。CIDのセクションの一つにBIOS設定があり、お客様はこのセクションで、新規サーバーに工場出荷時に事前構成するUEFI BIOS設定を指定できます。お客様は、定義済みのワークロードプロファイルから選択することも、好みに合わせて設定をカスタマイズすることもできます。CIDは、ソリューションの注文時にHPEに提出されます。参考資料：
HPE エッジツークラウドソリューション - セルフディレクテッドラボ、10 ページ
BIOS設定 - Hewlett Packard Enterprise

質問: 2

ドラッグアンドドロップの質問

各ユースケースについて、それが従来のソリューションなのかハイブリッド ソリューションなのかを識別します。

Solution Type	Use Case
traditional	An on-premises database, emerging applications, storage as a service with VMs, or container environments and cloud back up.
hybrid	A small deployment in an office consolidating a small number of applications but limited SLA requirements.
	Large Object-Store performance database and online transaction processing (OLTP) without external connectivity.
	A small private cloud for productivity and collaboration with public cloud disaster recovery or testing and development.

正解:

Answer Area		
Solution Type		Use Case
traditional	hybrid	An on-premises database, emerging applications, storage as a service with VMs, or container environments and cloud back up.
hybrid	traditional	A small deployment in an office consolidating a small number of applications but limited SLA requirements.
	traditional	Large Object-Store performance database and online transaction processing (OLTP) without external connectivity.
	hybrid	A small private cloud for productivity and collaboration with public cloud disaster recovery or testing and development.

質問: 3

物理的なサイト調査中に収集する必要がある情報は何ですか? (2 つ選択してください。)

- A. 既存のVLAN
- B. データセンターの寸法
- C. 現在のパッチレベル
- D. 既存のディスク容量
- E. 消火能力

正解: ([正解を表示します](#))

現地調査とは、屋外または屋内での活動に必要な初期作業を完了するための設計や見積もりに必要な情報を収集するために、工事予定地の区画または施設を詳細に調査 評価することです。これにより、正確な位置、アクセス、最適な方位、そして障害物の位置を特定することができます。現地調査は、プロジェクトの計画から実行まで、あらゆる段階に影響を与える重要な情報を提供するため、あらゆる建築・エンジニアリングプロジェクトにとって重要です。

物理的なサイト調査が必要となるエリアの一つがデータセンターです。HPE Edge-to-Cloudソリューションを導入することで、あらゆるワークロードとデータにハイブリッドクラウド運用モデルを提供できます。データセンターとは、コンピューティング機器、ネットワーク機器に加え、電力、冷却システム、セキュリティシステム、消火システムを備えた施設です。データセンターの物理的なサイト調査では、以下のような情報を収集する必要があります。

データセンターの寸法：床面積 天井高、ラック、キャビネット、機器の設置スペースなど、データセンターの規模と形状。この情報は、データセンターの最適なレイアウトと設計、そしてインフラストラクチャの容量と拡張性を決定する上で不可欠です。

消火設備：データセンター内のスプリンクラー、ガス、泡消火システムなど、消火設備の種類と可用性。この情報は、データセンターの安全性と信頼性を確保し、消防法規を遵守するために重要です。

データセンターの物理的なサイト調査中に収集される可能性のあるその他の情報には、次のものがあります。

電力と冷却の要件：データセンターで利用可能な電力と冷却の量と品質、およびバックアップと冗長性のオプション。この情報は、データセンターのパフォーマンスと可用性を確保し、エネルギー消費とコストを最小限に抑えるために不可欠です。

ネットワーク接続とセキュリティ：データセンターで利用可能なネットワーク接続とサービスの種類と速度、および導入されているセキュリティ対策とポリシー。この情報は、データセンターの接続性とセキュリティを確保し、エッジからクラウドまでのソリューションとサービスをサポートするために不可欠です。

質問: 4

プライベート クラウド モデルの利点は何ですか？

- A. パブリック クラウドよりも IT リソースが少なくて済みます。
- B. データセンターへの資本支出の必要性がなくなります。
- C. パブリック クラウドよりも高いスケーラビリティを提供します。
- D. 顧客の IT インフラストラクチャ内でのセルフサービス プロビジョニングを可能にします。

正解: **D** ([コメントを发表する](#))

質問: **5**

お客様はペタバイト規模の地理的に分散したオブジェクト ストレージ プラットフォームを必要としています。

どの Alliance ソリューションが要件を満たすでしょうか？

A. Scalitv ARTESCA 向け HPE ソリューション

B. Qumulo向けHPEソリューション

C. Scalitv RING 向け HPE ソリューション

D. Cohesity 向け HPE ソリューション

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Solutions for Scalitv RING は、単一の名前空間 1 でテラバイトからエクサバイトまでのデータ容量を備えたオンプレミスのクラウド ストレージを提供するソフトウェア定義のストレージ ソリューションです。

HPE Scalitv RING ソリューションは、サイト間の消去コーディングを含む複数の単一および地理的に分散したデータ構成をサポートし、異なる場所間でのデータの高可用性と耐久性を実現します1。

HPE Scalitv RING ソリューションは、ネイティブ S3 API と、NFS や SMB などのファイル プロトコルを提供し、ほとんどのビジネス アプリケーションとクラウドネイティブ ワークロードへの接続を提供します1。

HPE Scalitv RING ソリューションは、組み込みのランサムウェア保護、フェデレーション データ管理、HPE GreenLake エッジツークラウド プラットフォーム 1 などの柔軟な展開オプションも提供します。

HPE Solutions for Scalitv ARTESCA は、クラウドネイティブ アプリケーションからの S3 アクセスに最適化された軽量ソリューションですが、地理的に分散したデータ構成やファイル プロトコルはサポートしていません2。

HPE Solutions for Qumulo は、オンプレミスとクラウド環境全体でデータのリアルタイムの可視性、拡張性、および制御を提供するファイル データ プラットフォームですが、サイト間のオブジェクト ストレージや消去コーディングはサポートしていません3。

HPE Solutions for Cohesity は、ハイブリッド クラウド環境全体でのバックアップ、リカバリ、およびデータ保護を簡素化するデータ管理プラットフォームですが、ペタバイト規模または地理的に分散したオブジェクト ストレージはサポートしていません4。

参照は次のとおりです。

1: Scalitv 向け HPE ソリューション 2: Scalitv ARTESCA 向け HPE ソリューション 3: Qumulo 向け HPE ソリューション 4: Cohesity 向け HPE ソリューション

質問: **6**

お客様が既存のHPE SimpliVityクラスターを拡張したいと考えています。そこで、新世代のIntel CPUを搭載した同規模のホストの追加を提案します。

新しいホストをクラスターに追加できるようにするには、何を行う必要がありますか？

A. 拡張vMotion互換性を有効にする

B. 拡張vMotion互換性を無効にする

C. 分散リソーススケジューラを無効にする

D. 分散リソーススケジューラを有効にする

正解: ([正解を表示します](#))

HPE SimpliVityは、コンピューティング、ストレージ、ネットワーク、データサービスを単一のアプライアンスに統合したハイパーコンバージド インフラストラクチャ ソリューションです。HPE SimpliVityクラスターは、同一のフェデレーションとデータセンターを共有するHPE SimpliVityノードのグループです。HPE SimpliVityクラスターは、新しいノードを追加することで拡張でき、クラスターの容量とパフォーマンスを向上させることができます。

ただし、既存のHPE SimpliVityクラスターに新しい世代のIntel CPUを搭載した新しいノードを追加すると、ホスト間での仮想マシンのライブマイグレーションを可能にするVMwareテクノロジーであるvMotionで互換性の問題が発生する可能性があります。vMotionでは、ソースホストとターゲットホストに互換性のあるCPU、つまり同じCPU機能

セットがサポートされている必要があります。新しいノードのCPU機能が既存ノードと異なる場合、または追加されている場合、vMotionが失敗したり、制限されたりする可能性があります。

クラスタへの新しいホストの追加を容易にするための解決策の一つとして、クラスタでEnhanced vMotion Compatibility (EVC) を有効にすることが挙げられます。EVCはVMware vSphereの機能であり、異なる世代のCPUを搭載したクラスタ内のホスト間でvMotionの互換性を確保します。EVCは、クラスタ内のすべてのホスト間で共通ではないCPU機能をマスクすることで、すべてのホストが仮想マシンに対して同じCPU機能セットを提示できるようにします。これにより、CPU互換性エラーが発生することなくvMotionを実行できます。

質問: 7

概念実証はどのビジネス要件を満たすのでしょうか？

- A. 内部収益率 (IRR)を提供する
- B. パフォーマンスベースラインを収集する
- C. ソリューションの制限を発見する
- D. 本番環境対応の構成をテストする

正解: ([正解を表示します](#))

概念実証 (PoC) とは、提案されたソリューションの実現可能性と機能性を実証するものであり、通常はデータ、機能、またはコンポーネントのサブセットを対象とします。PoCの主な目的は、本格的な実装に着手する前に、ソリューションの潜在的な問題や制限事項を発見することです。また、PoCは、顧客のビジネス要件と技術要件、そしてソリューションが顧客の目標や期待に合致しているかどうかを検証するのに役立ちます。PoCは、ソリューションの投資収益率 (ROI) やパフォーマンスを正確に測定したり、本番環境への導入に向けたソリューションの準備状況をテストしたりすることを目的としたものではありません。したがって、正解はCです。ソリューションの制限事項を発見する。参考資料 <https://education.hpe.com/ww/en/training/docs/cds/h61z2s.pdf>

<https://hpepress.hpe.com/product/HPE+エッジクラウド+ソリューション+--+セルフディレクテッド+ラボ-HPE+エッジクラウド+S>

[https://hpepress.hpe.com/product/HPE%20ASE%20Edge-to-Cloud%20Architect%20Official%20Certification%](https://hpepress.hpe.com/product/HPE%20ASE%20Edge-to-Cloud%20Architect%20Official%20Certification%20)

質問: 8

HPE Edge-to-Cloud ソリューションに関する顧客要件を収集する際に、重要な考慮事項は次のどれですか。

- A. 実装が難しい要件を避ける
- B. 技術専門家だけが理解できる方法で要件を文書化する
- C. できるだけ多くの情報を収集するために、自由回答形式の質問をする
- D. 矛盾する入力避けるために、単一の利害関係者から要件を収集する

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 9

お客様は小規模なVMwareクラスタ向けのソリューションを必要としています。スタッフ数は限られており、管理の容易さ、拡張性、そしてリカバリ機能を備えた単一のソリューションを必要としています。

どのような解決策をお勧めしますか？

- A. HPE SimpliVity
- B. HPE ニンブル
- C. HPE アレトラ
- D. HPE MSA

正解: ([正解を表示します](#))

HPE SimpliVity は、コンピューティング、ストレージ、ネットワーク、データ保護を単一のスケラブルで管理しやすいアプライアンスに統合したハイパーコンバージド インフラストラクチャ (HCI) ソリューションです。

HPE SimpliVity は、VMware vSphere および vCenter と統合され、vMotion、HA、DRS、SRM などの VMware 機能をサポートしているため、VMware 環境向けに最適化されています。

HPE SimpliVity は、仮想マシンのプロビジョニング、クローン作成、バックアップ、復元などの一般的なタスクを実行するための単一のインターフェイスを提供することで、VMware クラスターの管理を簡素化します。

HPE SimpliVity では、必要に応じてノードを追加し、重複排除、圧縮、レプリケーションなどの組み込みのデータ効率と復元力を活用できるため、スケラビリティとリカバリ機能も実現します。

HPE Nimble は、高パフォーマンス、高可用性、およびデータ保護を提供するストレージ ソリューションですが、コンピューティング コンポーネントとネットワーク コンポーネントは含まれておらず、VMware クラスター用の追加の管理ツールが必要です。

HPE Alletra は、クラウドネイティブのデータ サービスを提供するデータ インフラストラクチャ ソリューションですが、より大規模で複雑な環境向けに設計されており、HPE Data Services Cloud Console や HPE Cloud Volumes などの追加コンポーネントが必要です。

HPE MSA は、手頃な価格で柔軟なオプションを提供するエントリーレベルのストレージ ソリューションですが、VMware クラスター向けの HPE SimpliVity と同じレベルのデータ効率、耐障害性、統合は提供しません。

質問: 10

お客様は、低レイテンシと高転送速度を必要とする機械学習環境を実装したいと考えています。

顧客にどのテクノロジーを推奨すべきでしょうか？

- A. SCSI
- B. RoCE
- C. SMB
- D. NFS

正解: ([正解を表示します](#))

低レイテンシと高転送速度が求められる機械学習において、お客様に推奨すべきテクノロジーはRoCEです。RoCEはRDMA over Converged Ethernetの略で、イーサネットネットワーク上でリモートダイレクトメモリアクセス (RDMA) を可能にするプロトコルです。

RDMAは、オペレーティングシステムやCPUを介さずに、あるコンピューターから別のコンピューターへの直接メモリアクセスを可能にする技術であり、データ転送のオーバーヘッドとレイテンシを削減します。RoCEは、機械学習環境に次のようなメリットをもたらします。

大量のデータと複雑な計算を伴う機械学習アプリケーションに不可欠な、高帯域幅と低レイテンシのデータ転送をサポートします。

CPU 使用率とデータ転送によるネットワークの輻輳が軽減されるため、ネットワークの効率とスケラビリティが向上します。

広く導入されコスト効率に優れた既存のイーサネット インフラストラクチャを活用し、特殊なハードウェアやソフトウェアは必要ありません。

これは、RoCE をサポートし、機械学習ワークロード向けに最適化されたインフラストラクチャと管理サービスを提供する HPE Alletra、HPE Synergy、HPE Apollo などの HPE ソリューションと互換性があります。

質問: 11

CFO に HPE GreenLake のプライベート クラウド エンタープライズ ソリューションを提示します。

GreenLake Central 経由で表示できる財務主要業績評価指標 (KPI) はどれですか？

- A. ROI
- B. TCO
- C. 正味現在価値
- D. 従量制料金

正解: ([正解を表示します](#))

HPE GreenLake for Private Cloud Enterpriseは、プライベート環境1内のベアメタル、コンテナ、仮想マシン向けに、フルマネージドのプライベートクラウドエクスペリエンスを提供するクラウドサービスです。パブリッククラウドと同様の運用モデルに加え、従量課金制、セルフサービスプロビジョニング、消費分析機能1を備えています。

HPE GreenLakeサービスの管理と最適化のためのオンラインポータルであるGreenLake Centralで表示できる財務主要業績評価指標 (KPI)の1つに、従量課金があります。従量課金とは、HPE GreenLake for Private Cloud Enterpriseサービスのご利用によって実際に発生した費用であり、お客様が使用したリソースと選択したサービスレベル契約2に基づいて算出されます。従量課金は毎月計算 請求され、GreenLake Central2でリアルタイムに確認できます。

従量制料金は、HPE GreenLake for Private Cloud Enterpriseサービスの価値と効率性を反映するため、CFOにとって重要な財務KPIです。GreenLake Centralで従量制料金を表示することで、サービスがコストと成果をどのように整合させ、初期資本支出を削減し、ビジネスのキャッシュフローを最適化するかを実証できます3。また、従量制料金と予算料金（初期容量とサービスレベル契約に基づく推定コスト）を比較することで、サービスによって実現される差異と節約額を示すこともできます2。

ROI、TCO、正味現在価値などのその他のオプションは、GreenLake Central で表示できる財務 KPI ではありません。ROI (投資収益率) は、投資の収益性をそのコストと比較して測定する比率です4。TCO (総所有コスト) は、資産またはサービスの取得および運用に関連する直接コストと間接コストの測定値です5。正味現在価値は、将来のキャッシュフローの現在の価値を一定の利率で割り引いた測定値です6。これらはすべて、HPE GreenLake for Private Cloud Enterprise サービスを評価するのに役立つ財務指標ですが、GreenLake Central から直接入手したり計算したりすることはできません。財務諸表、市場調査、業界ベンチマークなど、他のソースからの追加データと分析が必要です。

参考文献:

1: プライベートクラウドエンタープライズ向けHPE GreenLake

2: プライベートクラウドエンタープライズ向けHPE GreenLake: エンタープライズ向け最新アプリケーションのスケールリングとオーケストレーション

3: HPE GreenLake: あなたにぴったりのクラウド

4: 投資収益率 (ROI)の定義

5: 総所有コスト (TCO)の定義

6: 正味現在価値 (NPV)の定義

質問: 12

顧客向けの HPE GreenLake 提案書を生成しています。

見積もりのために HPE に最初の提案書を送信するときに必須となる項目を選択します。

2つ選択してください。)

A. 部品表の開始

B. 部品表の終了

C. 署名された作業明細書

D. 完了した注文チェックリスト

E. 信用調査フォーム

正解: ([正解を表示します](#))

顧客向け HPE GreenLake 提案書を作成する場合、見積もりのために次の必須項目を HPE に送信する必要があります。

初期部品表 :これは、HPE GreenLakeソリューションに必要な初期のハードウェアおよびソフトウェアコンポーネント、数量、価格を記載した文書です。サービスレベル、課金単位、最小容量と最大容量、バッファサイズも含まれています。初期部品表は、HPEがお客様の月額料金とバッファ料金を計算する際に役立ちます。

完了注文チェックリスト :HPE GreenLakeの注文処理に必要な必須情報と書類が記載された文書です。お客様の氏名、住所、連絡先、法人形態、請求頻度、支払い方法、契約期間、開始日、終了日、署名が記載されています。また、開始部品表、終了部品表、作業明細書、信用調査フォーム、顧客受入フォームなどの添付書類も含まれています。

その他の項目は最初の提案では必須ではありませんが、注文プロセスの後半で必要になる場合があります。

最終部品表 :これは、HPE GreenLakeソリューション用に納入および設置される最終的なハードウェアおよびソフトウェアコンポーネント、数量、および価格を記載した文書です。お客様の要件、在庫状況、または価格の変更により、開始部品表と異なる場合があります。最終部品表は、HPEが実際の使用量とお客様への請求額を調整するのに役立ちます。

署名済みの作業範囲記述書 (SOW) これは、HPE GreenLakeサービスの範囲、成果物、責任、および諸条件を定義する文書です。また、サービスレベル契約 (SLA)、サービス内容、サービスの有効化、サービス管理、サービスレポート、サービスの終了についても規定されています。サービスを開始する前に、HPEとお客様の双方がSOWに署名する必要があります。

信用調査フォーム :これは、HPEがお客様の財務状況の安定性と信用力を評価するために信用調査を実施することを承認する文書です。この信用調査は、HPEがHPE GreenLakeサービスの支払い条件を決定する際に役立ちます。

参考資料: HPE GreenLake Central ユーザーガイド、HPE GreenLake for Block Storage MP、HPE GreenLake Edge-to-Cloud Platform ユーザーガイド

質問: 13

今日の新世代のアプリとデータをサポートするために IT が必須とする事項は何でしょうか？

- A. IT 部門は、次世代の分析ワークロードをサポートする IoT デバイスを導入する必要があります。
- B. IT は迅速かつシームレスに拡張できる必要があります。
- C. IT 部門はデータセンターの設置面積を拡大する必要があります。
- D. リスクを軽減するには、IT 部門が変更管理ライフサイクルを拡張する必要があります。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 14

お客様は、ミッションクリティカルなデータベース ワークロードを処理するために新しい HPE Alletra 9060 の導入を検討しています。

同社の CFO は、予期せぬ将来の成長に対応するための未使用の余剰ストレージ容量のコストについて懸念しています。

HPE GreenLake for Block Storage は、この懸念を軽減できるどのようなビジネス価値を提供しますか？

- A. クライアントがストレージ資産を減価償却できるように、CapEx 購入を提供します。
- B. 必要な容量に最小容量コミットメント レベルを設定します。
- C. 必要に応じて、GB あたり事前に決められたコストでストレージ容量を提供します。
- D. ストレージの消費量に関係なく、固定の月額料金が発生します。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE GreenLake for Block Storageは、ミッションクリティカルなアプリケーションにクラウド運用エクスペリエンスを提供するStorage as a Service (SaaS) ソリューションです。お客様は、使用量に応じてコストが変動する従量課金モデルを通じて、エンタープライズグレードのブロックストレージをオンデマンドで利用できます。これにより、お客様は過剰なプロビジョニングを回避し、近い将来に必要なにならない可能性のある超過容量への支払いを回避できます。代わりに、ニーズの変化に応じてスケールアップまたはスケールダウンし、GBあたりの事前設定されたコストで、使用した分だけを支払うことができます。これにより、ストレージ支出を最適化し、流動性を向上させたいと考えるお客様にとって、優れた経済性と柔軟性が実現します¹²³。参考文献：

ブロックストレージ向けHPE GreenLake

HPE GreenLake for Storage - ストレージ管理サービス

HPEがGreenLakeにブロックストレージを追加

質問: 15

HPE と Aruba のソリューションがセキュリティ強化に役立つ方法の 1 つは何ですか？

- A. アーカイブされたデータが暗号化され、規制に準拠していることを保証します。

- B. データとメモリ駆動型コンピューティングをネットワーク コアに限定します。
- C. BYOD および IoT デバイスをオンボード、監視、およびポリシー適用できます。
- D. IoT デバイスのハードウェアにシリコンの信頼のルートを構築します。

正解: **C** ([コメントを発表する](#))

質問: 16

HPE GreenLake Central の主な差別化要因の 1 つは何ですか？

- A. GreenLake Central を使用すると、顧客はランサムウェアなどのセキュリティの脅威を積極的に検出できます。
- B. GreenLake Central には、マルチクラウド環境と IBM、Dell などのマルチベンダー ハードウェア ソリューションを管理する機能が組み込まれています。
- C. GreenLake Central は、マルチクラウド環境の管理を可能にする、市場で最もコスト効率の高いソフトウェア ライセンスです。
- D. GreenLake Central には、リソースの最適化、容量のニーズの予測、クラウド支出の最適化に役立つ推奨エンジンがあります。

正解: **D** ([コメントを発表する](#))

HPE GreenLake Central は、オンプレミスかオフプレミスかを問わず、すべてのアプリケーションとデータに対して一貫したクラウドエクスペリエンスを顧客に提供する、高度な SaaS (Software as a Service) プラットフォームです。

HPE GreenLake Central を使用すると、パブリック クラウドとデータ センターの使用を補完しながら、ハイブリッド IT 資産を実行、管理、最適化できます。

HPE GreenLake Central の主な差別化要因の 1 つは、人工知能と機械学習を使用して、顧客の IT 環境のパフォーマンス、効率、コストを改善するための洞察と提案を提供する推奨エンジンです。

レコメンデーション エンジンは、顧客を次の点で支援します。

十分に活用されていない資産や過剰にプロビジョニングされた資産を特定し、ワークロードのバランスをとって無駄を減らすアクションを推奨することで、リソースを最適化します。

過去および現在の使用パターンを分析し、将来の需要と成長を予測することで、容量のニーズを予測します。

さまざまなクラウド プロバイダーとサービスのコストと利点を比較し、顧客のニーズと予算に最適なものを推奨することで、クラウド支出を最適化します。

有効的な**HPE0-V27**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-V27**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-V27**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-V27試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-V27**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-V27-mondaishu> **114問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 17

企業が IT インフラストラクチャを最新化する準備ができていることを示す兆候は何ですか？

- A. 経営陣は、インフラストラクチャの近代化が完了するまでに数年かかることを認めています。
- B. 同社は顧客体験を向上させ、顧客に関する洞察を明らかにするためのデータを収集したいと考えています。
- C. 経営陣は、新しいテクノロジーを実装するために IT を自動化する必要性を理解しています。
- D. IT 管理者は、従来の IT プロセスがそのまま維持されるようにすることで、IT インフラストラクチャの制御を維持したいと考えています。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 18

各オプションについて、HPE GreenLake for Block Storage 向けにカスタマイズ可能かどうかを確認します。

☐ Customizable	☐	Choice of RAID Level
☐ NOT customizable	☐	Performance Tier
	☐	Choice of Disk Size
	☐	Availability SLA
	☐	Network Interface/Connectivity

正解:

☐ Customizable	☐ Customizable	Choice of RAID Level
☐ NOT customizable	☐ Customizable	Performance Tier
	☐ Customizable	Choice of Disk Size
	☐ NOT customizable	Availability SLA
	☐ Customizable	Network Interface/Connectivity

Explanation:

HPE GreenLake for Block Storage の構成概要によると、HPE GreenLake for Block Storage では次のオプションをカスタマイズできます。

RAIDレベルの選択 :カスタマイズ可能。パフォーマンスと可用性の要件に応じて、各仮想ストレージプールのRAIDレベルを選択できます。サポートされているRAIDレベルは、RAID 1、RAID 5、RAID 6、およびRAID 101です。

パフォーマンス層 :カスタマイズ可能。ワークロード特性とサービスレベル目標に基づいて、各仮想ストレージプールのパフォーマンス層を選択できます。利用可能なパフォーマンス層は、パフォーマンス、ビジネスクリティカル、ミッションクリティカル1です。

ディスクサイズの選択 :カスタマイズ可能。容量と密度のニーズに応じて、各仮想ストレージプールのディスクサイズを選択できます。サポートされるディスクサイズは、SSDの場合は1.92 TB、3.84 TB、7.68 TB、15.36 TB、SCM1の場合は1.6 TBと3.2 TBです。

可用性SLA :カスタマイズ不可。HPE GreenLake for Block Storageは、ミッションクリティカルな環境向けに100%のデータ可用性保証を標準装備しています。つまり、HPEはお客様のデータが常にアクセス可能かつ保護されていることを保証し、ダウンタイムやデータ損失が発生した場合には補償いたします2。

ネットワークインターフェース/接続 :カスタマイズ可能。ホストとネットワークの要件に基づいて、各ストレージシステムのネットワークインターフェースと接続を選択できます。サポートされるネットワークインターフェースはファイバーチャネルとiSCSIで、サポートされる接続オプションはダイレクトアタッチ、スイッチアタッチ、SAN1です。

質問: 19

HPE が顧客の将来に備えるために行っている方法の 1 つは何ですか？

- A. プラットフォーム・アズ・ア・サービス (PaaS) をソフトウェア・アズ・ア・サービス (SaaS) に置き換えることを支援します。
- B. データからアプリへの移行を支援する
- C. コンテナを削除し、すべてのワークロードを仮想サーバーに移行できるように支援します
- D. データ駆動型組織への変革を支援する

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 20

HPE Alletra 9000ソリューションをお客様に提案しています。お客様からは、導入前にサイトの準備として、概要レベルの導入チェックリストを求められていました。このチェックリストを提供するために、顧客と共有できるリソースは何ですか？

- A. ウェルカムセンター
- B. IData Services クラウドコンソール
- C. スマートCID
- D. スポック

正解: **A** ([コメントを发表する](#))

ウェルカムセンターは、HPE Alletra 9000ストレージシステムのセットアップと管理を、ガイド付きで簡素化されたエクスペリエンスでお客様に提供するWebベースのポータルです。ウェルカムセンターは、ハードウェアの設置計画と準備、クラウド管理の有効化、ストレージシステムの検出と初期化、追加のリソースとサポートへのアクセスを支援します。また、ウェルカムセンターでは、ネットワーク構成、サイトの準備、ケーブル配線、電源など、実装プロセスの各ステップにおけるタスクと要件のチェックリストも提供しています。ウェルカムセンターを利用することで、お客様はサイトが実装の準備が整っていることを確認し、潜在的な問題や遅延を回避できます。

質問: **21**

お客様はコンピューティングソリューションを必要としています。老朽化したデータセンターはラックあたり5kWしか供給できず、計画しているソリューションに必要な15kWを下回っています。

計画されたソリューションのパフォーマンス レベルを維持しながら要件を満たすために、どのような変更を推奨できますか? (2 つ選択してください)。

- A. 冗長化されていない電源を使用してソリューションを設計します。
- B. BMC ツールを使用して、各サーバーの電力消費を 33% に制限します。
- C. インフラストラクチャを追加のラックに分散します。
- D. コロケーション プロバイダーを使用してコンピューティング ソリューションをホストします。
- E. ソリューションを HPE GreenLake 従量課金制に変換します。

正解: **C,D** ([コメントを发表する](#))

インフラストラクチャを追加ラックに分散させることで、ラックあたりの電力密度を低減し、お客様のデータセンターの5kW制限を超えることを回避できます。このオプションでは、より多くのスペースとケーブル配線が必要になる場合がありますが、計画されているソリューションのパフォーマンスと可用性を維持できます。コロケーションプロバイダーにコンピューティングソリューションをホスティングしてもらうことで、お客様のデータセンターの電力制約を克服できるだけでなく、拡張性、セキュリティ、接続性といった他のメリットも得られます。このオプションは追加コストと複雑さを伴う可能性があります、お客様がクラウドサービスやハイブリッドソリューションに容易にアクセスできるようになるというメリットもあります。

どちらのオプションもHPE GreenLakeの従量課金モデルと互換性があり、お客様のIT支出と消費の最適化に役立ちます。参考 <https://www.hpe.com/psnow/doc/a00107143enw>

<https://www.hpe.com/us/en/newsroom/press-release/2017/11/hpe-expands-pay-per-use-it-to-key-business-worklo>

<https://www.globenewswire.com/news-release/2017/11/27/1206269/0/en/HPE-Expands-Pay-Per-Use-IT-to-Key->

<https://www.data3.com/knowledge-centre/blog/hpe-greenlake-use-cases-making-sense-of-economical-and-opera>

質問: **22**

お客様は、新しい HPE aaS ソリューションのコストや使用率などのビジネス KPI にアクセスすることに懸念を抱いています。

顧客はどこでこれらの KPI にアクセスできますか？

- A. HPE GreenLake セントラル
- B. HPE コンポーザー
- C. HPE GreenLakeマーケットプレイス
- D. HPE OneView

正解: ([正解を表示します](#))

HPE GreenLake Centralは、オンプレミス、エッジ、パブリッククラウドを問わず、あらゆるアプリケーションとデータに一貫したクラウドエクスペリエンスを提供する、高度なSaaS (Software as a Service) プラットフォームです。HPE GreenLake Centralを利用することで、お客様はHPE as a Serviceソリューションのコストや使用率などのビジネスKPIに加え、IT運用と成果の最適化に役立つその他の指標やインサイトにもアクセスできます。また、HPE GreenLake Centralでは、ハイブリッド資産の管理、リソースのプロビジョニング、パフォーマンスの監視、ポリシーの適用、サポートとサービスへのアクセスを、単一の統合ダッシュボードから行うことができます。HPE GreenLake Centralは、HPE GreenLakeエッジツークラウドプラットフォームの中核を担い、お客様の多様なワークロードとデータニーズに対応する、柔軟で拡張性に優れた安全なソリューションを提供します。参考資料: <https://common.cloud.hpe.com/login>

<https://www.hpe.com/us/en/greenlake.html>

https://www.hpe.com/psnow/resources/ebooks/a00092451en_us_v36/Welcome-to-HPE-GreenLake-Central.htm

質問: 23

Aruba ネットワーク ソリューションがユーザー エクスペリエンスを向上させる方法の 1 つは何ですか？

- A. あらゆる形態のトラフィックが同じように扱われるようにすることで
- B. モバイルデバイスにネットワーク上で最高の優先順位を与えることで
- C. 有線のような信頼性を備えた高速Wi-Fiを提供することで
- D. 計算負荷の高いアプリを有線接続にリダイレクトする

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 24

専用のロスレスファブリックに推奨されるプロトコルはどれですか？

- A. インターネットSCSI
- B. ファイバーチャネル (FCP)
- C. ファイバーチャネルオーバーイーサネット (FCoE)
- D. ファイバーチャネルオーバーIP (FCIP)

正解: ([正解を表示します](#))

Fibre Channel over Ethernet (FCoE)は、ファイバーチャネルトラフィックをカプセル化し、イーサネットネットワーク経由で転送することを可能にするプロトコルです。FCoEはストレージネットワークとデータネットワークの統合を可能にし、専用のロスレスファブリックに必要なケーブル、スイッチ、アダプタの数を削減します。また、FCoEは、高性能、信頼性、セキュリティ、管理性といったファイバーチャネルの機能と利点も維持します。FCoEでは、ストレージトラフィックをイーサネット経由でロスレスかつ低遅延で転送するために、拡張転送選択 (ETS)と優先度ベースフロー制御 (PFC)が必要です。HPE ArubaのイーサネットベースストレージファブリックはFCoEをサポートし、データ駆動型アプリケーションにクラウドライクな拡張性とシンプルさを提供します。

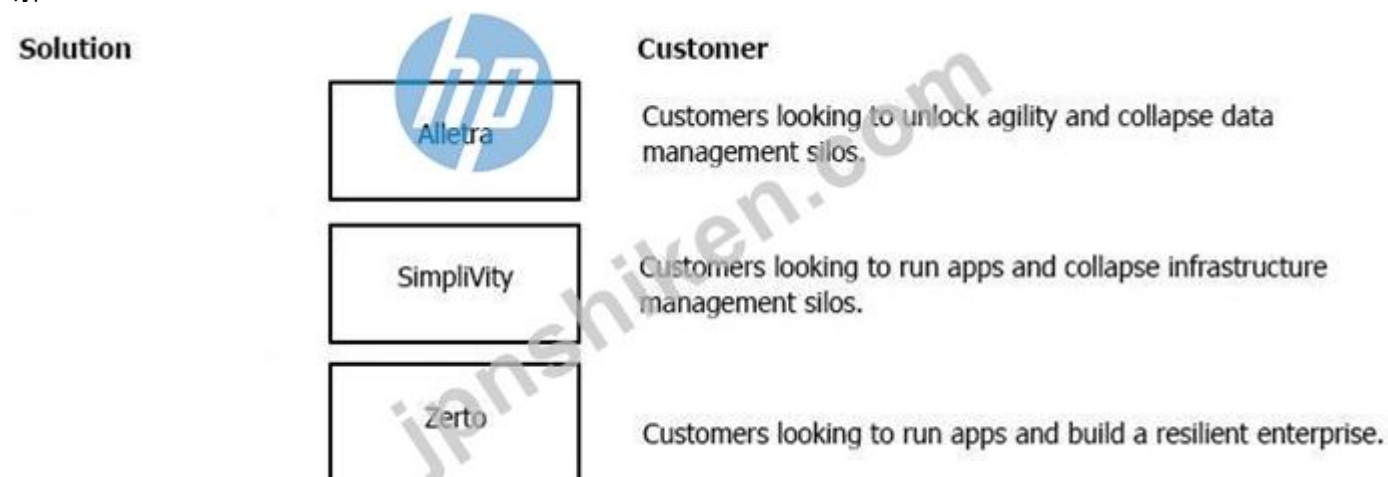
質問: 25

ドラッグアンドドロップの質問

各ソリューションを適切な顧客に一致させます。



正解:



質問: 26

顧客が新しい仮想デスクトップ (VDI) ソリューションを必要としています。コンピューティングにはHPE Synergyの使用を推奨しました。ソリューションを完成させるには、どの HPE ストレージ プラットフォームを含める必要がありますか？

- A. アレトラ 6000
- B. 簡単に保管
- C. 積雲
- D. シンプル

正解: A ([コメントを发表する](#))

VDIソリューションを完成させるために含めるべきHPEストレージプラットフォームはHPE Alletraです。

6000です。HPE Alletra 6000は、高性能、低レイテンシ、そしてスケーラブルなストレージアレイであり、VDI環境の厳しいワークロードにも対応できます。HPE Alletra 6000は、VDIソリューションに以下のメリットをもたらします。

数千の同時ユーザーと仮想マシンに対して一貫してミリ秒未満の応答時間を実現し、スムーズで応答性の高いユーザー エクスペリエンスを保証します。

HPE Synergy コンピューティング モジュールおよび HPE Virtual Connect テクノロジーと統合できる iSCSI や FC などの柔軟な接続オプションを提供します。

VMware vVols をサポートすることで、ストレージ管理とプロビジョニングが簡素化され、きめ細かなデータ保護とサービス品質が実現され、VDI 展開のストレージ使用率が最適化されます。

これは、予測分析、プロアクティブな推奨事項、自動化されたアクションを提供し、問題を防止し、パフォーマンスを最適化し、VDI 環境のコストを削減する AI 搭載プラットフォームである HPE InfoSight を活用します。

質問: 27

お客様は、ベアメタル サーバーを従来の展開モデルから HPE GreenLake プライベート クラウド エンタープライズ ソリューションに移行したいと考えています。共有責任モデルのどの側面が顧客に保持されますか？

- A. OS の脆弱性の軽減。
- B. HPE GreenLake の中央脅威検出。
- C. ファームウェア管理。
- D. サプライチェーンを保護します。

正解: **A** ([コメントを発表する](#))

HPE GreenLakeサービスの責任共有モデルは、クラウドインフラストラクチャとデータのセキュリティとコンプライアンス確保におけるHPEとお客様の役割と責任を定義します。このモデルでは、HPEはHPE GreenLakeプライベートクラウドエンタープライズソリューションの安全なサプライチェーン、ファームウェア管理、脅威検出を提供する責任を負い、お客様はOSの脆弱性軽減、データ保護、IDおよびアクセス管理、アプリケーションセキュリティの管理責任を負います。したがって、責任共有モデルにおいてお客様が担うのはOSの脆弱性軽減です。参考資料 :HPE GreenLakeとのセキュリティ 責任の共有、HPE GreenLake For VMware Cloud Foundationモデルの理解、HPE GreenLake Cloud Practitioner Foundations

質問: 28

顧客から概念実証の依頼がありました。

顧客との契約には何を含めるべきですか? (2 つ選択してください。)

- A. 生産部品表
- B. 成功基準
- C. 推定タイムライン
- D. 生産現場調査
- E. 24時間365日サポート

正解: ([正解を表示します](#))

概念実証 (POC) とは、提案されたソリューションの実現可能性と価値を実際のシナリオで実証することです。これは、顧客が本格的な導入に着手する前にソリューションを評価するのに役立ちます。POC契約とは、POCに関わる両当事者の範囲、目的、役割、責任、期待を定義する文書です。HPE Edge-to-Cloudソリューションコース1によると、POC契約には以下の要素が含まれている必要があります。

成功基準 :これは、POCが顧客の要件と期待を満たしていることを示す、測定可能かつ達成可能な成果のセットです。顧客のビジネス目標と課題に整合し、ソリューションの主要なメリットと差別化要因を反映する必要があります。例えば、成功基準は、パフォーマンス、スケーラビリティ、可用性、セキュリティ、コスト、ユーザー満足度といった指標に基づくことができます。

推定タイムライン :これは、POC（概念実証のための現実的かつ合意されたスケジュールであり、開始日と終了日、マイルストーン、成果物、フィードバックセッションが含まれます。ソリューションの計画、準備、インストール、構成、テスト、検証、評価に必要な時間を考慮する必要があります。また、POCの期間と条件（対象となるユーザー、デバイス、データの数など）、POC後の機器とソフトウェアの所有権と処分についても明記する必要があります。

その他のオプションはPOC契約に必須ではありません。生産部品表は、ソリューションの最終導入に必要なコンポーネントと数量のリストであり、POCには関係ありません。生産現場調査は、顧客サイトの物理的および環境的条件を評価するものですが、特にリモートまたはラボで実施される場合は、POCには不要となる場合があります。24時間365日サポートは、テクニカルサポートチームの可用性と応答性を保証するサービスレベル契約ですが、POCでは実現不可能または必須ではない場合があります。参考資料 :

HPE エッジツークラウド ソリューション コース

HPE 概念実証プログラム

概念実証を成功させる方法

質問: 29

顧客がコンピューティング リソースとストレージ リソースを個別に拡張し、動的に再定義できるようにするソリューションはどれですか。

- A. HPE シナジー
- B. HPE ニンブル
- C. HPE ProLiant Gen10
- D. HPE SGI

正解: A (コメントを发表する)

質問: 30

ドラッグアンドドロップの質問

各オプションについて、HPE GreenLake for Block Storage 向けにカスタマイズ可能かどうかを確認します。

Customizable		Choice of RAID Level
NOT customizable		Performance Tier
		Choice of Disk Size
		Availability SLA
		Network Interface/Connectivity

正解:

Customizable	Customizable	Choice of RAID Level
NOT customizable	Customizable	Performance Tier
	Customizable	Choice of Disk Size
	NOT customizable	Availability SLA
	Customizable	Network Interface/Connectivity

Explanation:

HPE GreenLake for Block Storage の構成概要によると、HPE GreenLake for Block Storage では次のオプションをカスタマイズできます。

RAIDレベルの選択 :カスタマイズ可能。パフォーマンスと可用性の要件に応じて、各仮想ストレージプールのRAIDレベルを選択できます。サポートされているRAIDレベルは、RAID 1、RAID 5、RAID 6、RAID 10です。

パフォーマンス層 :カスタマイズ可能。ワークロードの特性とサービスレベル目標に基づいて、各仮想ストレージプールのパフォーマンス層を選択できます。利用可能なパフォーマンス層は、パフォーマンス、ビジネスクリティカル、ミッションクリティカルです。

ディスクサイズの選択 :カスタマイズ可能。容量と密度のニーズに応じて、各仮想ストレージプールのディスクサイズを選択できます。サポートされるディスクサイズは、SSDの場合は1.92 TB、3.84 TB、7.68 TB、15.36 TB、SCMの場合は1.6 TBと3.2 TBです。

可用性SLA :カスタマイズ不可。HPE GreenLake for Block Storageは、ミッションクリティカルな環境向けに100%のデータ可用性保証を標準装備しています。つまり、HPEはお客様のデータが常にアクセス可能かつ保護されていることを保証し、ダウンタイムやデータ損失が発生した場合には補償いたします。

ネットワークインターフェース/接続 :カスタマイズ可能。ホストとネットワークの要件に基づいて、各ストレージシステムのネットワークインターフェースと接続を選択できます。サポートされるネットワークインターフェースはファイバーチャネルとiSCSIで、サポートされる接続オプションはダイレクトアタッチ、スイッチアタッチ、SANです。

質問: 31

物理的なサイト調査中に収集する必要がある情報は何ですか? (2 つ選択してください。)

- A. 既存のVLAN
- B. データセンターの寸法
- C. 現在のパッチレベル
- D. 既存のディスク容量
- E. 消火能力

正解: ([正解を表示します](#))

現地調査とは、屋外または屋内での活動に必要な初期作業を完了するための設計または見積もりのための情報を収集するために、作業が予定されている土地または施設を詳細に調査および評価することです¹²。これにより、正確な位置、アクセス、敷地の最適な方位、障害物の位置を特定できます³。現地調査は、プロジェクトの計画から実行まですべてに影響を与える重要な情報を提供するため、あらゆる建築プロジェクトやエンジニアリングプロジェクトにとって重要です²。

物理的なサイト調査が必要となるエリアの一つがデータセンターです。HPE Edge-to-Cloudソリューションを導入することで、あらゆるワークロードとデータにハイブリッドクラウド運用モデルを提供できます⁴。データセンターとは、コンピューティング機器やネットワーク機器に加え、電源、冷却システム、セキュリティシステム、消火システムを備えた施設です⁵。データセンターの物理的なサイト調査では、次のような情報を収集する必要があります。

データセンターの規模：床面積 天井高、ラック、キャビネット、機器の設置スペースなど、データセンターの規模と形状。この情報は、データセンターの最適なレイアウトと設計、そしてインフラストラクチャの容量と拡張性を決定する上で不可欠です⁵。

消火能力 :データセンター内のスプリンクラー、ガス、泡消火システムなど、消火システムの種類と可用性。この情報は、データセンターの安全性と信頼性を確保し、消防法規を遵守するために重要です⁵。

データセンターの物理的なサイト調査中に収集される可能性のあるその他の情報には、次のものがあります。

電力と冷却の要件 :データセンターで利用可能な電力と冷却の量と品質、およびバックアップと冗長性のオプション。この情報は、データセンターのパフォーマンスと可用性を確保し、エネルギー消費とコストを最小限に抑えるために不可欠です⁵。

ネットワーク接続とセキュリティ :データセンターで利用可能なネットワーク接続とサービスの種類と速度、および導入されているセキュリティ対策とポリシー。この情報は、データセンターの接続性とセキュリティを確保し、エッジからクラウドまでのソリューションとサービスをサポートするために不可欠です⁵。

既存のVLAN、現在のパッチレベル、既存のディスク容量といったその他のオプションは、論理サイトサーベイまたは技術サイトサーベイで収集すべき情報ではありません。これらの情報は、論理サイトサーベイまたは技術サイトサーベイで収集する方が適切です。論理サイトサーベイまたは技術サイトサーベイは、サイト内のITシステムおよびデバイス（サーバー、ストレージ、スイッチ、ルーター、ファイアウォール、ソフトウェアなど）の既存または計画中の構成と機能に焦点を当てた、異なるタイプのサイトサーベイです。論理サイトサーベイまたは技術サイトサーベイは通常、物理サイトサーベイの後に実施され、ネットワークアナライザー、pingテスト、traceroute、SNMPなどの追加のツールや手法が必要になる場合があります。

参考文献:

4: エッジからクラウドへ | HPE GreenLake | HPE - ヒューレット ・ パッカード ・ エンタープライズ

1: 現地調査 - アルバ

2 : 建築現場調査とは？その重要性を理解する... - archisoup | 建築ガイド&リソース

3: サイト調査 - Wikipedia

5 :サイト調査とは何か、なぜ重要なのか - Emlii

有効的なHPE0-V27問題集はJPNTTest.com提供され、HPE0-V27試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新HPE0-V27試験問題集を提供します。JPNTTest.com HPE0-V27試験問題集はもう更新されました。ここでHPE0-V27問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-V27-mondaishu> 114問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 32

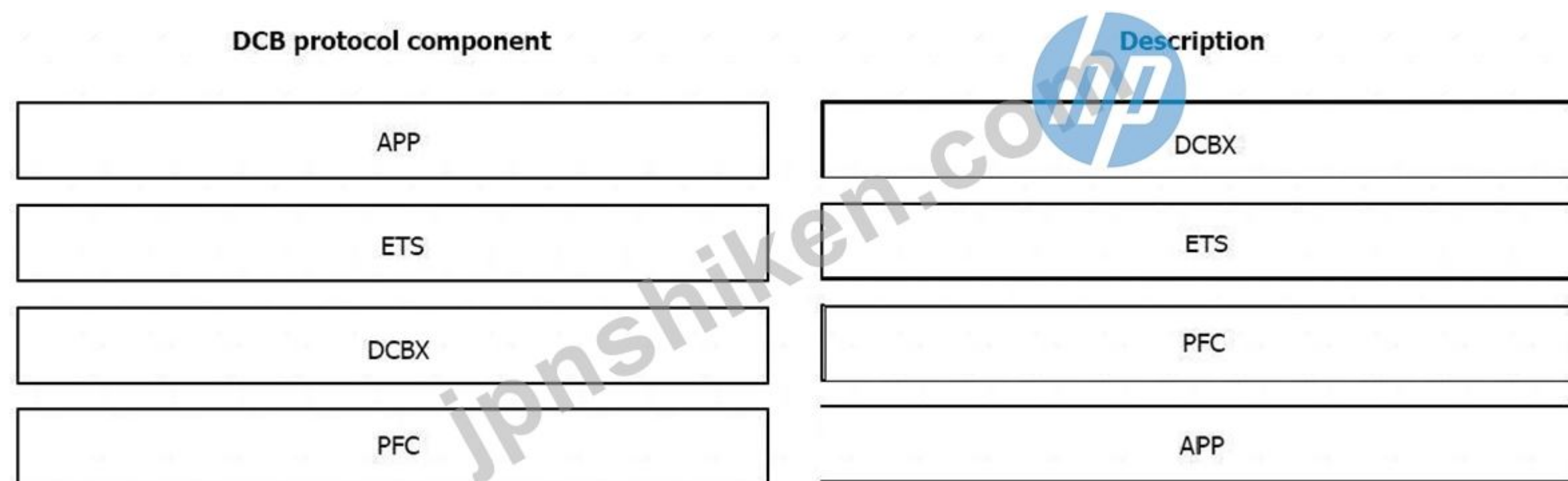
各データ センター ブリッジング (DCB) プロトコル コンポーネントとその説明を一致させます。

DCB protocol component	Description
APP	Communicates key parameters between DCB-capable devices.
ETS	Enables control over how much bandwidth can be used over a conventional link.
DCBX	Helps to ensure that Ethernet can provide the lossless frame delivery of FCoE.
PFC	Provides instructions to CNA about application-to-CoS mapping.

正解:

DCB protocol component	Description
APP	DCBX
ETS	ETS
DCBX	PFC
PFC	APP

Explanation:



Advanced HPE Edge-to-Cloud Solutions の 98 ページによると、次の一致が正しいです。

DCB 対応デバイス間で重要なパラメータを通信します。= DCBX

従来のリンクで利用できる帯域幅を制御できます。= ETS イーサネットがFCoEのロスレスフレーム配信を提供できるように支援します。= PFC アプリケーションとCoSのマッピングに関する指示をCNAに提供します。= APP DCBX :データセンタブリッジング交換プロトコル。スイッチやサーバーなどのDCB対応デバイス間で設定情報と機能情報を交換できるプロトコルです。これにより、デバイスはETS、PFC、APP1などのDCB機能のパラメータをネゴシエートし、合意することができます。

ETS：拡張伝送選択Enhanced Transmission Selection)。優先度とサービスレベル契約 \$LA)に基づいて、リンク上の異なるトラフィッククラスに帯域幅を割り当てる機能です。デバイスは各トラフィッククラスが利用できる帯域幅を制御し、リンク上の輻輳や競合を回避できます1。

PFC：優先度ベースフロー制御。優先度とバッファの可用性に基づいて、リンク上のトラフィックの一時停止と再開を可能にする機能です。デバイスはバッファオーバーフローによるフレーム損失を防ぎ、信頼性と順序性を備えた伝送が求められるFCoEトラフィックのロスレス配信を実現します1。

APP :アプリケーション優先度。優先度とサービス品質に基づいて、リンク上のアプリケーションをトラフィッククラスにマッピングする機能です。デバイスは、統合型ネットワークアダプタ (CNA)に各アプリケーションに使用するトラフィッククラスを指示し、トラフィックのパフォーマンスと効率を最適化できます1。

質問: 33

ハイブリッドITの潜在顧客を特定しました。次の会話で、顧客がデータセンターの仮想化を開始したばかりであることを知りました。サービス主導のデータセンター統合、仮想化、モダナイゼーションの取り組みにおいて、顧客が有望な見込み客であることを示すビジネス成果はどれですか？

A. Amazon Web Services (AWS) と統合されたプライベート クラウド ソリューションへの要望

B. データセンターの最適化に重点を置き、効率性を高め、コストを削減します。

C. Dockerと統合されたコンテナ ・アズ ・ア ・サービス (CaaS) ソリューションの必要性

D. より現代的なネットワークソリューションによる従業員エクスペリエンスの向上に重点を置く

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 34

あるお客様は、3-2-1データ保護アーキテクチャの要件を満たすストレージソリューションを探しています。このお客様は既にワークロードの保護にVeeamを使用しています。この要件に対応するには、どの HPE ソリューションを提案すればよいでしょうか？

A. HPE GreenLake セントラル

- B. HPE データサービス クラウド コンソール
- C. HPE Alletra ピア永続性
- D. HPE クラウドボリュームバックアップ

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Cloud Volumes Backupは、クラウドネイティブのバックアップストレージターゲットです。これにより、お客様は既存のデータ保護ワークフローを変更することなく、オンプレミスのアレイからクラウドへデータをシームレスにバックアップできます。HPE Cloud Volumes Backupは、Veeamを含むさまざまなバックアップアプリケーションをサポートし、お客様のオンプレミスで実行されるセキュアなクライアントを通じてこれらのアプリケーションと統合します。HPE Cloud Volumes Backupは、2つの異なるメディアに少なくとも3つのデータのコピーを保持し、1つのコピーをオフサイトに保管することを推奨する3-2-1データ保護アーキテクチャの実現を支援します。HPE Cloud Volumes Backupを使用することで、お客様はクラウド内にデータのオフサイトコピーを保持でき、オンプレミスストレージまたはクラウドネイティブのブロックストレージサービスであるHPE Cloud Volumes Blockに簡単に復元できます。HPE Cloud Volumes Backupは、セキュリティ、拡張性、シンプルさといった機能に加え、柔軟で予測可能な従量課金制を提供します。

質問: 35

HPE Intelligent Workspace ソリューションにより、お客様はどのようなメリットを得ることができますか？

- A. 施設のROIの向上と生産性の向上
- B. アプリケーションのプロビジョニング時間の短縮とDevOpsの強化
- C. ストレージの TCO を削減し、分析からより迅速な洞察を獲得
- D. データセンターのオーバープロビジョニングを削減し、TCOを削減

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 36

IT チームは通常、ほとんどの時間をどのように過ごしているのでしょうか？

- A. 新しいアプリの作成
- B. 継続的なメンテナンスタスクの実行
- C. イノベーションイニシアチブに取り組んでいる
- D. 次世代テクノロジーの学習

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 37

Proactive Care ではなく、Proactive Care Advanced を推奨する理由は何ですか？

- A. 企業は自社向けにカスタマイズされたレポートを求めています。
- B. 会社は通話処理の強化を望んでいます。
- C. 企業には専任の HPE アカウント サポート マネージャー (ASM) が必要です。
- D. 会社は24時間365日の監視を必要としています。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 38

容量とパフォーマンスの問題を回避するために、顧客のファイバー チャネル アレイにストレージ拡張ソリューションを提案しています。提案するソリューションでは、どのような追加ポイントを考慮する必要がありますか？(2 つ選択してください。)

- A. VLAN および SpanningTree の構成。

- B. 現在使用中の UPS モデル。
- C. このアレイに追加される予定のその他のワークロード
- D. 現在のイーサネット ネットワーク トポロジ。
- E. 現在のソリューションにおけるパフォーマンスのボトルネック。

正解: **C,E** ([コメントを發表する](#))

お客様のファイバーチャネルアレイにストレージ拡張ソリューションを提案する際には、アレイを使用する現在および将来のワークロード、そしてアレイの効率性と可用性に影響を与える可能性のあるパフォーマンスのボトルネックを考慮することが重要です。これら2つの要素は、ストレージ拡張の最適なサイズ、タイプ、構成を決定する上で役立ちます。また、既存のファイバーチャネルネットワークとお客様のビジネス目標への潜在的な影響も考慮する必要があります。

C) このアレイに追加される予定のその他のワークロード。アレイに新しいワークロードを追加すると、ストレージ容量とパフォーマンスの需要が増加し、追加のディスク、コントローラー、またはポートが必要になる可能性があるため、この点は重要です。新しいワークロードの種類と特性 (I/Oパターン、データ保護要件、サービスレベルアグリーメントなど) も、ストレージ拡張ソリューションの設計に影響を与えます。

たとえば、新しいワークロードが I/O 集約型であったり、高可用性を必要としたりする場合には、ストレージ拡張ソリューションに、それらのニーズを満たすソリッドステートドライブ (SSD)、RAID レベル、またはレプリケーション機能を含める必要がある場合があります。

E) 現在のソリューションにおけるパフォーマンスのボトルネック。この点は、現在のソリューションにおけるパフォーマンスのボトルネックを特定して解決することで、既存のストレージリソースの効率と使用率を向上させ、拡張後のソリューションにおける潜在的な問題を未然に防ぐことができるため、重要です。パフォーマンスのボトルネックは、ディスク、コントローラー、スイッチ、ホストなど、ストレージソリューションのさまざまなレイヤーで発生する可能性があります。パフォーマンスのボトルネックの一般的な原因としては、ディスクの競合、コントローラーの過負荷、ポートの輻輳、ホスト構成などが挙げられます。ストレージ管理者は、パフォーマンスのボトルネックを診断して軽減するために、HPE InfoSight、HPE 3PAR System Reporter、HPE Command View EVAなどのツールを使用して、ストレージコンポーネントのIOPS、スループット、レイテンシ、キューの深さ、使用率などのパフォーマンス指標を監視および分析できます。

質問: **39**

顧客は、提案したラック レベル ソリューション全体が熱要件を満たしていることを確認するために、その BTU 定格を必要とします。どのツールがこのデータを提供することができますか? (2 つ選択してください。)

- A. クラウド物理
- B. パワーアドバイザー
- C. HPE アセスメントファウンドリ
- D. グリーンレイクセントラル
- E. OCA
- F. スポック

正解: ([正解を表示します](#))

質問: **40**

概念実証はどのビジネス要件を満たすのでしょうか?

- A. 内部収益率 (IRR) を提供する
- B. パフォーマンスベースラインを収集する
- C. ソリューションの制限を発見する
- D. 本番環境対応の構成をテストする

正解: ([正解を表示します](#))

概念実証 (PoC) とは、提案されたソリューションの実現可能性と機能性を実証するものであり、通常はデータ、機能、またはコンポーネントのサブセットを対象とします。PoC の主な目的は、本格的な実装に着手する前に、ソリューションの潜在的な問題や限界を発見することです。また、PoCは、顧客のビジネス要件と技術要件、そしてソリューションが顧客の目標や期待と合致しているかどうかを検証するのに役立ちます。

PoC は、投資収益率 (ROI) やソリューションのパフォーマンスを正確に測定したり、ソリューションの実稼働展開の準備状況をテストしたりすることを目的としたものではありません。

質問: 41

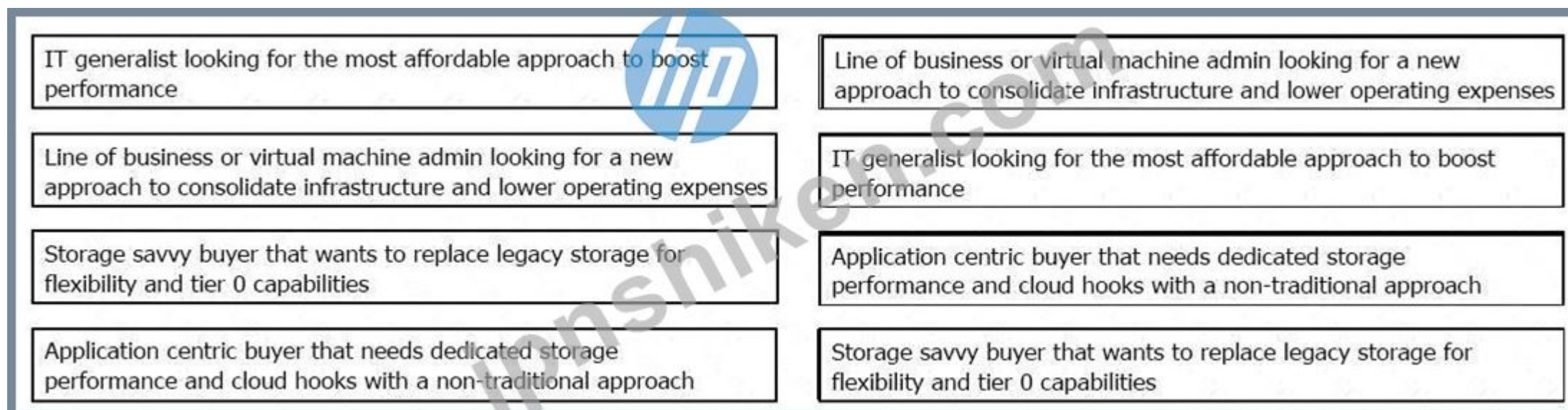
オプションを左から右に一致させます。

IT generalist looking for the most affordable approach to boost performance	SimpliVity
Line of business or virtual machine admin looking for a new approach to consolidate infrastructure and lower operating expenses	MSA
Storage savvy buyer that wants to replace legacy storage for flexibility and tier 0 capabilities	Alletra 6000
Application centric buyer that needs dedicated storage performance and cloud hooks with a non-traditional approach	Alletra 9000

正解:

IT generalist looking for the most affordable approach to boost performance	Line of business or virtual machine admin looking for a new approach to consolidate infrastructure and lower operating expenses
Line of business or virtual machine admin looking for a new approach to consolidate infrastructure and lower operating expenses	IT generalist looking for the most affordable approach to boost performance
Storage savvy buyer that wants to replace legacy storage for flexibility and tier 0 capabilities	Application centric buyer that needs dedicated storage performance and cloud hooks with a non-traditional approach
Application centric buyer that needs dedicated storage performance and cloud hooks with a non-traditional approach	Storage savvy buyer that wants to replace legacy storage for flexibility and tier 0 capabilities

Explanation:



ステートメント1 パフォーマンス向上のための最も手頃なアプローチを探しているITジェネラリスト オプション :MSA 説明 :MSAは、高いパフォーマンス、拡張性、そしてシンプルさを低コストで提供するエントリーレベルのストレージソリューションです。予算を圧迫することなく、多様なワークロードとアプリケーションをサポートする必要があるITジェネラリストに最適です。MSAはフラッシュ構成とハイブリッド構成の両方をサポートし、最大325,000 IOPSを1ミリ秒未満のレイテンシで実現します1。

ステートメント 2: インフラストラクチャを統合し、運用コストを削減するための新しいアプローチを求めている基幹業務または仮想マシン管理者 オプション: SimpliVity 説明: SimpliVity は、コンピューティング、ストレージ、ネットワーク、およびデータ保護を 1 つのアプライアンスに統合したハイパーコンバージド インフラストラクチャ ソリューションです。

SimpliVityは、IT運用の簡素化と合理化、コスト削減、効率性向上を目指す基幹業務管理者や仮想マシン管理者向けに設計されています。SimpliVityは、組み込みのバックアップとディザスタリカバリ、データの重複排除と圧縮、そしてグローバルなVM中心の管理機能を提供します2。

ステートメント3：柔軟性 Tier 0機能のためにレガシーストレージの置き換えを希望するストレージに精通した購入者 オプション :Alletra 9000 説明 :Alletra 9000は、ミッションクリティカルなワークロードに対して一貫したパフォーマンス、可用性、俊敏性を提供するハイエンドストレージソリューションです。ストレージインフラストラクチャに最高のパフォーマンスを求め、クラウドネイティブ機能でレガシーストレージを最新化したいと考えているストレージに精通した購入者に最適です。Alletra 9000はNVMeおよびSCMテクノロジーをサポートし、最大

100 マイクロ秒未満のレイテンシで 150 万 IOPS3。

ステートメント4：専用ストレージのパフォーマンスと非伝統的なアプローチによるクラウド接続を必要とするアプリケーション中心の購入者向け オプション :Alletra 6000 説明 :Alletra 6000は、ビジネスクリティカルなワークロード向けに柔軟なパフォーマンス、拡張性、そして耐障害性を提供するミッドレンジストレージソリューションです。特定のアプリケーションに合わせてストレージを最適化し、クラウドサービスとAPIを活用して自動化とオーケストレーションを行いたいと考えている、アプリケーション中心の購入者を対象としています。Alletra 6000はNVMeおよびSASテクノロジーをサポートし、300マイクロ秒未満のレイテンシで最大90万IOPSを実現します4。

参考文献:

HPE MSAストレージ

HPE シンプリヴィティ

HPE アレトラ 9000

HPE アレトラ 6000

質問: 42

一部の地域に対する法的制限により、HPE StoreOnce デモ ライセンスから除外される機能はどれですか。

A. カタリストストア

B. トラストッド プラットフォーム モジュール

C. 暗号化

D. フェデレーション管理

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE StoreOnceデモライセンスは、StoreOnce Catalystおよびレプリケーション機能を90日間有効にする一時ライセンスです。ただし、一部の国では法的規制により、暗号化機能はデモライセンスに含まれていません。暗号化は、AES-256暗号化アルゴリズムを使用してStoreOnceシステムに保存されているデータを保護する機能です。暗号化を使用するには、別途ライセンスを購入し、StoreOnceシステムに適用する必要があります。暗号化は、ベラルーシ、ビルマ、中国、キューバ、イラン、北朝鮮、スーダン、シリア、ベネズエラではご利用いただけません。参考資料 :ライセンスの問題 | HPE StoreOnce 2xxx -5xxxシステムユーザーガイド \$StoreOnceソフトウェアバージョン3.18.x用)、HPE StoreOnceネットワークライセンス | HPE Store US

質問: 43

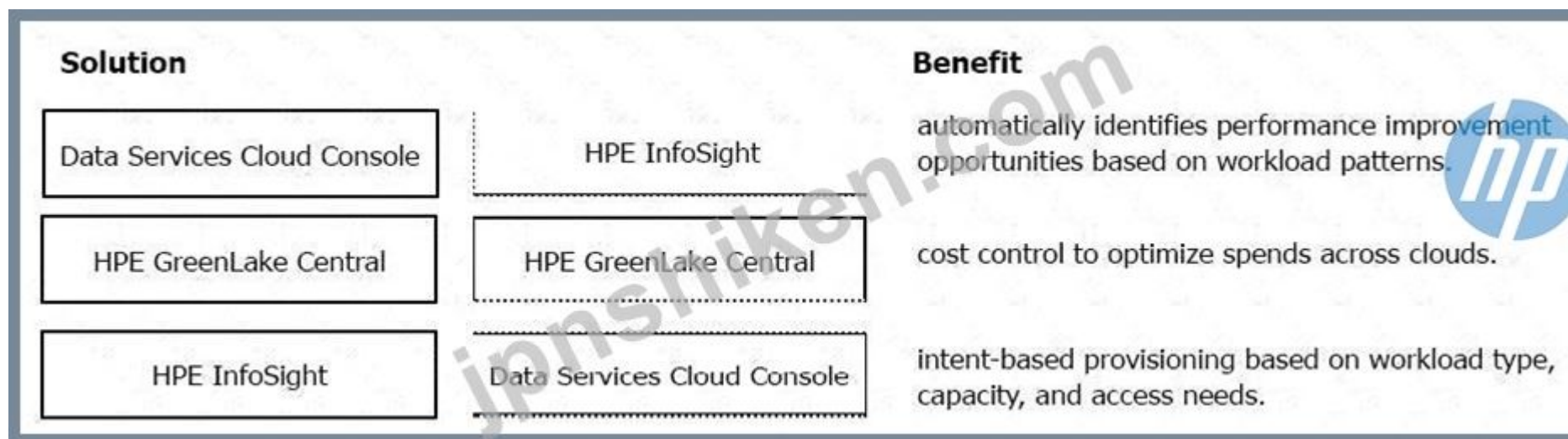
左から右へ、ソリューションの利点を一致させます。

Solution		Benefit
Data Services Cloud Console		automatically identifies performance improvement opportunities based on workload patterns.
HPE GreenLake Central		cost control to optimize spends across clouds.
HPE InfoSight		intent-based provisioning based on workload type, capacity, and access needs.

正解:

Solution		Benefit
Data Services Cloud Console	HPE InfoSight	automatically identifies performance improvement opportunities based on workload patterns.
HPE GreenLake Central	HPE GreenLake Central	cost control to optimize spends across clouds.
HPE InfoSight	Data Services Cloud Console	intent-based provisioning based on workload type, capacity, and access needs.

Explanation:



HPE InfoSight :HPE InfoSightは、HPEのストレージ、サーバー、ネットワークソリューションのパフォーマンス、健全性、および使用率を監視・最適化するAI駆動型予測分析プラットフォームです。ワークロードパターンに基づいてパフォーマンス改善の機会を自動的に特定し、インフラストラクチャの効率性と信頼性を向上させるための推奨事項とアクションを提供します¹²。

HPE GreenLake Central :HPE GreenLake Centralは、HPEのエッジツークラウドソリューションを管理および最適化するための統合された一貫性のあるエクスペリエンスを提供するクラウドネイティブプラットフォームです。お客様は、消費量、予算、請求書を追跡・管理し、さまざまなクラウドプロバイダーやサービスのコストとメリットを比較することで、クラウド全体の支出を最適化するためのコスト管理を実現できます³⁴。

データサービスクラウドコンソール :データサービスクラウドコンソールは、HPEのデータおよびストレージソリューションをシンプルかつ俊敏に管理・オーケストレーションできるクラウドネイティブコンソールです。ワークロードの種類、容量、アクセスニーズに基づいたインテントベースのプロビジョニングを提供し、お客様はデータサービスを数分で作成・展開し、手動による介入や複雑な操作なしにオンデマンドで調整・拡張できます。

<https://www.hpe.com/us/en/newsroom/press-release/2022/03/hpe-greenlake-edge-to-cloud-platform-delivers-gre>

質問: 44

顧客のワークロードまたはビジネス要件に適した配信モデルは次のどれですか？

- A. バーチャルイベント
- B. 従来の解決策
- C. HPE GreenLakeクラウドサービス
- D. アジャイルイノベーション手法

正解: C ([コメントを发表する](#))

質問: 45

お客様がAruba Mobile First Networkをご利用の場合、どのようなニーズが、お客様が追加のArubaセキュリティソリューションの有望な見込み客となる可能性を示していますか？

- A. 会議室の利用状況を追跡する必要性
- B. ビッグデータとアーカイブデータを暗号化する必要性
- C. シリコンレベルでマルウェアからサーバーを保護する必要性
- D. ゲストおよびBYODアクセスのセキュリティ保護の必要性

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 46

HPE GreenLake for Block で対応できる従来のユースケースはどれですか? (2 つ選択してください。)

- A. Microsoft Azure と Apollo 4000 を活用したコンテナ化された AI ワークロード。
- B. MSA 2062 からの、セキュリティの高いエアギャップ NFS 共有。
- C. Alletra 9080 からマウントされ、Zerto によって保護されている共存 VMFS データストア。
- D. HPE XP8 ストレージによって提供されるメインフレーム ボリューム。
- E. オンプレミスのミッションクリティカルな Oracle データベースが Alletra 6050 によってハッキングされました。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE GreenLake for Block Storageは、ミッションクリティカルなアプリケーション向けに、高性能、信頼性、拡張性に優れたブロックストレージを必要とする従来のユースケースに対応できます。HPE GreenLake for Block Storageのプランニング概要1によると、HPE GreenLake for Block Storageがサポートできるユースケースには以下のようなものがあります。

Alletra 9080からマウントされ、Zertoによって保護された共存VMFSデータストア :このユースケースでは、HPE Alletra 9080システムでホストされるVMFSデータストアを使用するVMware vSphereクラスター上で仮想マシン (VM) を実行します。VMFSデータストアはVMのデータへの高速かつ一貫したアクセスを提供し、HPE Alletra 9080システムはブロックストレージに卓越したパフォーマンス、可用性、効率性をもたらします。VMのデータは、仮想化環境の継続的なデータ保護、ディザスタリカバリ、バックアップを提供するソフトウェアソリューションであるZertoによっても保護されます。ZertoはHPE Alletra 9080システムから別のサイトまたはクラウドにデータを複製し、障害や停止が発生した場合でもビジネスの継続性とデータの整合性を確保します。

Alletra 6050を基盤とするオンプレミスのミッションクリティカルなOracleデータベース :このユースケースでは、HPE Alletra 6050システムをブロックストレージとして採用した物理サーバー上でOracleデータベースを実行します。このOracleデータベースは、高いパフォーマンス、可用性、セキュリティが求められるミッションクリティカルなワークロードをサポートします。HPE Alletra 6050システムは、データベースに一貫した低レイテンシ、高スループット、高IOPSを実現するエンタープライズグレードのブロックストレージを提供します。また、HPE Alletra 6050システムは、データベースのスナップショット、クローン、暗号化、レプリケーションなどのデータサービスもサポートし、データベースの機能と保護を強化します。

有効的な**HPE0-V27**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-V27**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-V27**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-V27試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-V27**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-V27-mondaishu> **114問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 47

企業が仮想化デスクトップ インフラストラクチャ (VDI) ソリューションを導入する理由は何でしょうか?

- A. VDI により、ユーザーが最も頻繁にアクセスするデータがローカルに保存され、簡単にアクセスできるようになります。
- B. VDI を使用すると、IT 部門はデスクトップ環境をより簡単かつ迅速に管理できます。
- C. VDI を展開する場合は、ユーザーが VPN 経由でリソースにアクセスできるようにする場合よりも事前の計画が少なく済みます。
- D. VDI は、多くの場合、従来のデスクトップ インフラストラクチャの 2 倍のパフォーマンスを提供します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 48

デジタル変革について顧客とどのように議論すべきでしょうか?

- A. デジタル変革は 1 年前ほど重要ではないトレンドであるため、その重要性を軽視しています。
- B. デジタル変革をインキュベーション プロジェクトからビジネス上の必須事項へと高めるお手伝いをします。
- C. デジタルトランスフォーメーションは単なる流行語であり、代わりに新しい経済に焦点を当てる必要があることを説明します。

D. パブリック クラウド ソリューションがサービスとアプリケーションの配信を高速化する方法に焦点を当てます。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: **49**

パブリッククラウドとプライベートクラウドの主な違いは何ですか？

A. パブリッククラウドは個々の企業が所有し、プライベートクラウドは政府が所有します。

B. パブリッククラウドは一般公開されていますが、プライベートクラウドは特定のユーザーのみがアクセスできます。

C. パブリッククラウドはオンプレミスでホストされ、プライベートクラウドはオフプレミスでホストされます

D. パブリッククラウドは小規模な運用向けに設計されており、プライベートクラウドは大規模な運用向けに設計されています。

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

質問: **50**

顧客ソリューションに GreenLake 非対応の ISV を含める必要があります。

このソリューションに関してサポートが必要な場合は、誰に相談すればよいでしょうか？

A. HPE Pointnextアドバイザリサービス

B. HPE ProLiant 製品管理

C. HPE Pointnext運用サービス

D. HPE 完全な製品管理

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Completeは、HPEおよびサードパーティパートナーによる検証済みのエンドツーエンドのインフラストラクチャソリューションをワンストップで提供するプログラムです。HPE Completeとサードパーティのエンジニアリングチームは、HPE Completeサードパーティ製品とHPEストレージ、サーバー、およびネットワークソリューションとの相互運用性と信頼性を検証します。HPE Complete製品管理部門は、HPE Completeプログラムに含まれるサードパーティ製品およびソリューションのポートフォリオ管理を担当しています。GreenLake非対応ISVを顧客ソリューションに含める必要がある場合は、HPE Complete製品管理部門と連携し、顧客のニーズと目標に最適なソリューションを見つける必要があります。

質問: **51**

お客様は、HPE GreenLakeソリューションにバックアップコンポーネントを追加したいと考えています。主な要件は、コスト最適化されたバックアップ、長期的なデータ保持、そして運用の簡素化です。

ソリューションにどのようなコンポーネントを追加する必要がありますか？

A. HPE バックアップおよびリカバリサービス

B. HPEクラウドバンクストレージ

C. コムボルト

D. ゼルト

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Cloud Bank Storageは、HPE StoreOnceシステムの機能の一つであり、クラウドにおけるバックアップデータのコスト効率とセキュリティに優れた長期保存を実現します。HPE GreenLakeバックアップソリューションと統合することで、バックアップコストの最適化と運用の簡素化を求めるお客様に、柔軟で拡張性の高いクラウドストレージオプションを提供します。HPE Cloud Bank Storageは、AWS、Azure、Google Cloud、Scalityなど、複数のクラウドプロバイダーをサポートしています。また、重複排除、暗号化、圧縮機能により、バックアップデータのストレージ占有量と帯域幅消費量を削減します。HPE Cloud Bank Storageは、Commvault、Data Protector、Veeamなどの様々なバックアップアプリケーションと互換性があります。参考資料 :HPE GreenLake - エッジツークラウドプラットフォーム | HPE、エッジツークラウド | HPE GreenLake | HPE EUROPE - Hewlett Packard Enterprise、エッジツークラウドデータ保護 :HPE + Veeamソリューション、HPE Edge-to-Cloudソリューション | H61X1S

- ヒューレット・パカード・エンタープライズ

質問: **52**

ハイブリッド ソリューションの適切な使用例は何ですか？

- A. 拡張性と柔軟性が重要な要件である場合
- B. レガシーシステムが使用されなくなったとき
- C. データをオンプレミスで保存する必要がある場合
- D. 低速ネットワーク接続が必要な場合

正解: ([正解を表示します](#))

質問: **53**

顧客が Hadoop を実装するきっかけとなっているトレンドは何ですか？

- A. SQL データベースの開発
- B. 構造化データの拡張
- C. 非構造化データの急増
- D. 記録システムへの移行

正解: ([正解を表示します](#))

質問: **54**

顧客は、HPE SuperDome FlexとHPE AlletraをベースにしたHPE SAP HANAソリューションに興味を持っています。9000。

どのような追加製品を提供すべきでしょうか？

- A. プライベートクラウドエンタープライズ向けHPE GreenLake
- B. HPE Apollo 6500 Gen10 プラス
- C. データベース用HPE GreenLake
- D. HPE StoreOnce

正解: ([正解を表示します](#))

HPE GreenLake for Databaseは、SAP HANAをはじめとするデータベース向けに、フルマネージドで従量課金制のスケラブルなソリューションを提供するクラウドサービスです。お客様は、HPE Superdome FlexおよびHPE Alletra 9000上でミッションクリティカルなワークロードを実行しながら、クラウドの経済性、柔軟性、セキュリティのメリットを享受できます。HPE GreenLake for Databaseは、バックアップとリカバリ、高可用性、ディザスタリカバリ、パフォーマンス最適化などの機能も提供します。HPE GreenLake for Databaseをお客様に提供することで、データベース運用の簡素化、コストとリスクの削減、そして価値実現までの時間の短縮を実現できます。参考資料 :HPE GreenLake for Database、HPE GreenLake for SAP HANA、HPE Superdome Flex Solutions for SAP HANA

質問: **55**

お客様は、税務上の目的で所有権を保持できるマネージド プライベート クラウド ソリューションを必要としていました。

どの配信モデルをお勧めしますか？

- A. 仮想デスクトップ インフラストラクチャ (VDI) 向け HPE GreenLake。
- B. GreenLake 管理サービスを備えた HPE ファイナンシャル サービス リース。
- C. GreenLake 管理サービスによる従来の購入。
- D. リファレンス アーキテクチャに基づくカスタム HPE GreenLake ソリューション。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

マネージドプライベートクラウドソリューションとは、お客様がサードパーティプロバイダーによって管理される専用クラウド環境を利用できるソリューションです。お客様は、インフラストラクチャの管理や保守に煩わされることなく、クラウドの拡張性、柔軟性、セキュリティのメリットを享受できます。ただし、資産の所有権の保持や減価償却など、所有権や税務上の要件がお客様にある場合もあります。このような場合、従来の購入方法やカスタムHPE GreenLakeソリューションは適さない可能性があります。これらのソリューションでは、インフラストラクチャの前払い、または所有権のHPEへの移転が必要となるためです。また、HPE GreenLake for VDIも、汎用クラウドプラットフォームではなく、仮想デスクトップに特化したソリューションであるため、適切な選択肢ではありません。

お客様にとって最適なオプションは、GreenLake 管理サービスと組み合わせた HPE ファイナンシャル サービス リースを使用することです。

このオプションでは、お客様はHPEファイナンシャルサービスからインフラストラクチャをリースし、HPE GreenLakeがクラウドサービスの管理と従量課金制の課金を提供します。お客様はリース期間終了時に資産の所有権を保持するか、最新のテクノロジーでリースを更新することができます。また、リース料を経費として控除したり、減価償却費を請求したりするなど、リースの税務上のメリットも活用できます。このオプションは、お客様の所有権と税務上のニーズを満たすマネージドプライベートクラウドソリューションを提供すると同時に、コスト削減、俊敏性、イノベーションといったHPE GreenLakeのメリットも提供します。参考資料 :HPE GreenLakeクラウドサービス、HPEファイナンシャルサービス、HPE GreenLake for Private Cloud Enterprise

質問: **56**

お客様は、ミッションクリティカルなデータベース ワークロードを処理するために新しい HPE Alletra 9060 の導入を検討しています。

同社の CFO は、予期せぬ将来の成長に対応するための未使用の余剰ストレージ容量のコストについて懸念しています。

HPE GreenLake for Block Storage は、この懸念を軽減できるどのようなビジネス価値を提供しますか？

- A. クライアントがストレージ資産を減価償却できるように、CapEx 購入を提供します。
- B. 必要な容量に最小容量コミットメント レベルを設定します。
- C. 必要に応じて、GB あたり事前に決められたコストでストレージ容量を提供します。
- D. ストレージの消費量に関係なく、固定の月額料金が発生します。

正解: **C** ([コメントを発表する](#))

HPE GreenLake for Block Storageは、ミッションクリティカルなアプリケーションにクラウド運用エクスペリエンスを提供するStorage as a Service \$aaS)ソリューションです。お客様は、使用量に応じてコストが変動する従量課金モデルを通じて、エンタープライズグレードのブロックストレージをオンデマンドで利用できます。これにより、お客様は過剰なプロビジョニングを回避し、近い将来に必要なになる可能性のある過剰な容量への支払いを回避できます。

代わりに、ニーズの変化に応じてスケールアップまたはスケールダウンし、GBあたりの事前設定された料金で、使用した分だけを支払うことができます。これにより、ストレージ支出を最適化し、流動性を向上させたいお客様にとって、より経済性と柔軟性が向上します。

質問: **57**

電力フットプリントが制限されている顧客向けに、新しいデータセンター ソリューションを設計しています。

提案されたソリューションの電力消費量を顧客に提示するためにどのツールを使用できますか？

(2つ選択してください。)

- A. OCA
- B. 忍者スターズ
- C. SSET
- D. 製品速報
- E. パワーアドバイザー

正解: **D,E** ([コメントを発表する](#))

提案されたデータセンター ソリューションの電力消費量を顧客に示すには、次のツールを使用できます。

製品速報 :HPE製品の技術仕様、機能、利点、互換性情報を提供するWebベースのツールです。さまざまな製品や構成を比較したり、選択した製品の電力と冷却データを含むカスタマイズされたレポートを生成したりできます。HPE Sizerツールからも製品速報にアクセスできます。

Power Advisor :HPEサーバー、ストレージ、ネットワークデバイスの消費電力と冷却要件を見積もるのに役立つWebベースのツールです。顧客の要件に基づいて構成を作成し、その構成における電力入力、出力、放熱量、エアフローデータを示す電力概要レポートを生成できます。また、構成をHPE Sizerツールにエクスポートすることもできます。

その他のオプションは、提案されたソリューションの電力消費量を示すのに適していません。

OCAは、顧客の現在の環境を評価し、最適化と変革の機会を特定するのに役立つオンラインツールです。NinjaSTARSは、HPEストレージソリューションのパフォーマンスとコストを競合他社製品と比較できるWebベースのツールです。SSETは、顧客の要件と業界のワークロードに基づいてHPEソリューションを設計および検証できるWebベースのツールです。

質問: 58

ドラッグアンドドロップの質問

ツールをその使用カテゴリに一致させます。

Data Collection		SAF Collector
Data analysis and solution sizing		SAF Analyse
		NinjaSTARS
		NinjaCrawler
		DD Analyse

正解:

Data Collection	Data Collection	SAF Collector
Data analysis and solution sizing	Data analysis and solution sizing	SAF Analyse
	Data analysis and solution sizing	NinjaSTARS
	Data Collection	NinjaCrawler
	Data analysis and solution sizing	DD Analyse

Explanation:

SAF Collector: このツールは、名前から判断すると、データ収集に使用されるようです。したがって、データ収集のカテゴリに該当すると考えられます。

SAF Analyse : 名前から察するに、このツールは収集されたデータの分析に使用されると考えられます。つまり、データ分析とソリューションサイジングのカテゴリに分類されます。

NinjaSTARS: このツールの正確な機能は名前だけでは分かりません。しかし、名前に「STAR」が含まれるものは、IT分野における分析や監視に関連することが多いため、データ分析とソリューションサイジングのカテゴリに該当する可能性があります。

NinjaCrawler : 「クローラー」という用語は通常、特にWebやネットワークのコンテキストにおいて、さまざまなソースをナビゲートしてデータを収集するツールを指します。したがって、このツールはデータ収集カテゴリに最も適していると考えられます。

DD 分析: このツールの名前の「分析」の部分は、データの分析に使用されることを示しており、データ分析とソリューションのサイズ設定のカテゴリに分類されます。

質問: 59

各ユースケースについて、それが従来のソリューションなのかハイブリッドソリューションなのかを識別します。

Solution Type

traditional

hybrid

Use Case

An on-premises database, emerging applications, storage as a service with VMs, or container environments and cloud back up.

A small deployment in an office consolidating a small number of applications but limited SLA requirements.

Large Object-Store performance database and online transaction processing (OLTP) without external connectivity.

A small private cloud for productivity and collaboration with public cloud disaster recovery or testing and development.

正解:

Solution Type

traditional

hybrid

Use Case

hybrid

traditional

traditional

hybrid

Explanation:

Solution Type

traditional

hybrid

Use Case

hybrid

traditional

traditional

hybrid

HPE Edge-to-Cloud導入フレームワーク (5ページ)によると、従来型ソリューションとは、クラウドインフラストラクチャが複数の消費者（例：事業部門）構成される単一の組織専用プロビジョニングされるクラウド展開モデルです。組織自身、サードパーティ、またはそれらの組み合わせによって所有、管理、運用され、オンプレミスまたはオフプレミスで配置されます。従来型ソリューションは、組織にクラウドリソースに対するより高度な制御、セキュリティ、カスタマイズを提供しますが、より多くの投資、メンテナンス、専門知識も必要とします。

ハイブリッドソリューションとは、クラウドインフラストラクチャが2つ以上の異なるクラウドインフラストラクチャ（プライベート、コミュニティ、パブリック）で構成され、各インフラストラクチャは独立したエンティティとして維持されつつも、データとアプリケーションの移植性（クラウド間の負荷分散のためのクラウドバーストなど）を可能に

する標準化された技術または独自の技術によって相互に結び付けられているクラウド展開モデルです。ハイブリッドソリューションは、消費者にクラウドリソースに関するより多くの選択肢、俊敏性、そしてイノベーションを提供しますが、同時に、より多くの統合、管理、そして複雑さも要求されます。

これらの定義に基づくと、次のユースケースはハイブリッドソリューションになります。

オンプレミスデータベース、新興アプリケーション、VMを使用したサービスとしてのストレージ、コンテナ環境とクラウドバックアップ。=ハイブリッドソリューション。このユースケースでは、オンプレミスとクラウドのリソースが組み合わされており、それらの間でデータとアプリケーションの移植性が求められます。

パブリッククラウドの災害復旧やテスト 開発と連携し、生産性とコラボレーションを実現する小規模なプライベートクラウド。=ハイブリッドソリューション。このユースケースでは、プライベートクラウドとパブリッククラウドのリソースを組み合わせ、それらの間でデータとアプリケーションの移植性を確保する必要があります。

次のユースケースは従来のソリューションです。

少数のアプリケーションを統合し、SLA要件が限定的なオフィス内の小規模な導入。=従来型ソリューション。このユースケースでは、単一の組織がクラウドインフラストラクチャを専用に使用しており、他のクラウドへのデータおよびアプリケーションの移植性は必要ありません。

外部接続を必要としない大規模オブジェクトストア型パフォーマンスデータベースとオンライントランザクション処理 (OLTP)=従来のソリューション。このユースケースでは、単一の組織がクラウドインフラストラクチャを専用に使用しており、他のクラウドへのデータとアプリケーションの移植性は不要です。

質問: 60

顧客サイト向けにHPE Synergyソリューションを設計しました。顧客はこのソリューション設計を青写真として活用し、同じソリューションを200拠点に導入したいと考えています。導入と構成にかかるコストを最小限に抑えたいと考えており、工場ですべてをプリインストール・プリ構成された状態で発注する予定です。

顧客の要件を文書化して注文に添付するには、どの HPE ツールを使用できますか？

- A. HPE スマートCID
- B. HPE スポック
- C. HPE GreenLake セントラル
- D. HPE アセスメントファウンドリ

正解: ([正解を表示します](#))

HPE SmartCIDは、お客様の要件を文書化し、HPE Synergyソリューションの注文に添付できるツールです。HPE SmartCIDを使用すると、フレームレイアウト、コンピューティングモジュール、インターコネクトモジュール、ストレージオプション、ネットワーク設定、ファームウェアバージョンなどの構成の詳細を取得し、工場での事前インストールおよび事前構成に使用できる構成ファイルを生成できます。また、HPE SmartCIDは、構成の互換性とHPEベストプラクティスへの準拠を検証し、ソリューション設計をグラフィカルに表示します。HPE SmartCIDは、インストールと構成にかかるコストと時間を削減し、複数のサイト間で一貫性がありエラーのない展開を実現します。

質問: 61

お客様は、新しい HPE aaS ソリューションのコストや使用率などのビジネス KPI にアクセスすることに懸念を抱いています。

顧客はどこでこれらの KPI にアクセスできますか？

- A. HPE GreenLake セントラル
- B. HPE コンポーザー
- C. HPE GreenLakeマーケットプレイス
- D. HPE OneView

正解: ([正解を表示します](#))

HPE GreenLake Centralは、オンプレミス、エッジ、パブリッククラウドなど、あらゆるアプリケーションとデータに一貫したクラウドエクスペリエンスを提供する、高度な SaaS (Software as a Service) プラットフォームです。HPE GreenLake Centralを利用することで、お客様はHPE as a Serviceソリューションのコストや使用率などのビジネス KPIに加え、IT運用と成果の最適化に役立つその他の指標やインサイトにもアクセスできます。また、HPE GreenLake Centralでは、ハイブリッド資産の管理、リソースのプロビジョニング、パフォーマンスの監視、ポリシーの適用、サポートとサービスへのアクセスを、単一の統合ダッシュボードから行うことができます。HPE GreenLake Central

は、HPE GreenLakeエッジツークラウドプラットフォームの中核を担い、お客様の多様なワークロードとデータニーズに対応する、柔軟で拡張性に優れた安全なソリューションを提供します。

有効的な**HPE0-V27**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-V27**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-V27**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-V27試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-V27**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-V27-mondaishu> **114問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 62
SGI の買収によって HPE のポートフォリオに何が追加されましたか？
A. ITリソース使用量の計測
B. リアルタイム分析のための高性能コンピューティング
C. ユーザー、エンティティ、行動分析
D. InfoSight予測分析
正解: B (コメントを发表する)

質問: 63
ドラッグアンドドロップの質問
各ツールとその説明を一致させてください。

Tool	Description
Fabric Vision	Cloud-based Automated Infrastructure Operations (AIOps) platform that applies advanced machine learning to transform how infrastructure is managed and supported.
Aruba Fabric Composer	Designed to seamlessly work with ethernet switches by optimizing interoperability and improving the performance across a wide variety of virtualized, hyperconverged (HCI), and HPE compute and storage environments.
InfoSight	Network management platform for all NX-OS-enabled deployments, spanning new fabric architectures, and storage networking deployments of the HPE C-Series switches.
DCNM	Provides insight across the storage network through diagnostic, monitoring, and management technology of the HPE B-Series switches.

正解:

Tool**Description**

InfoSight	Cloud-based Automated Infrastructure Operations (AIOps) platform that applies advanced machine learning to transform how infrastructure is managed and supported.
Aruba Fabric Composer	Designed to seamlessly work with ethernet switches by optimizing interoperability and improving the performance across a wide variety of virtualized, hyperconverged (HCI), and HPE compute and storage environments.
DCNM	Network management platform for all NX-OS-enabled deployments, spanning new fabric architectures, and storage networking deployments of the HPE C-Series switches.
Fabric Vision	Provides insight across the storage network through diagnostic, monitoring, and management technology of the HPE B-Series switches.

質問: 64

ユースケースを適切なクラウド展開モデルと一致させます。

Deployment Model

Community Cloud
Private Cloud
Hybrid Cloud
Public Cloud

Use Case

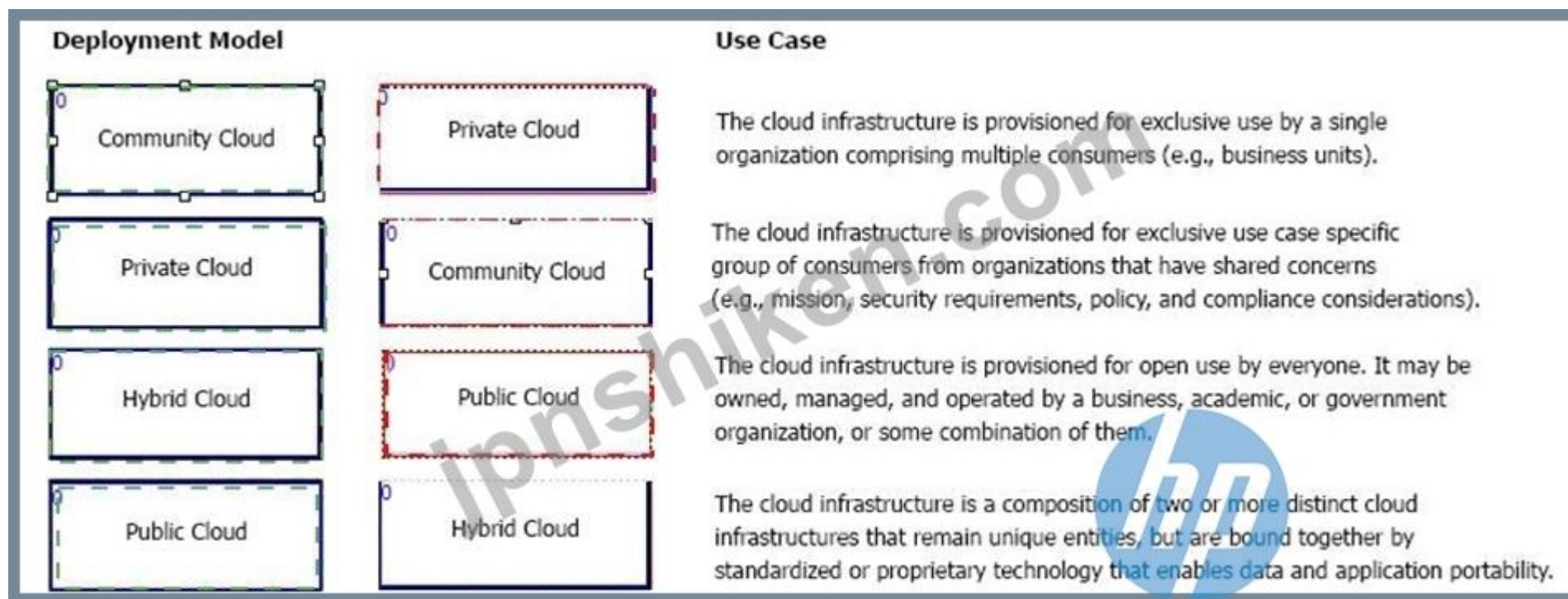
The cloud infrastructure is provisioned for exclusive use by a single organization comprising multiple consumers (e.g., business units).

The cloud infrastructure is provisioned for exclusive use case specific group of consumers from organizations that have shared concerns (e.g., mission, security requirements, policy, and compliance considerations).

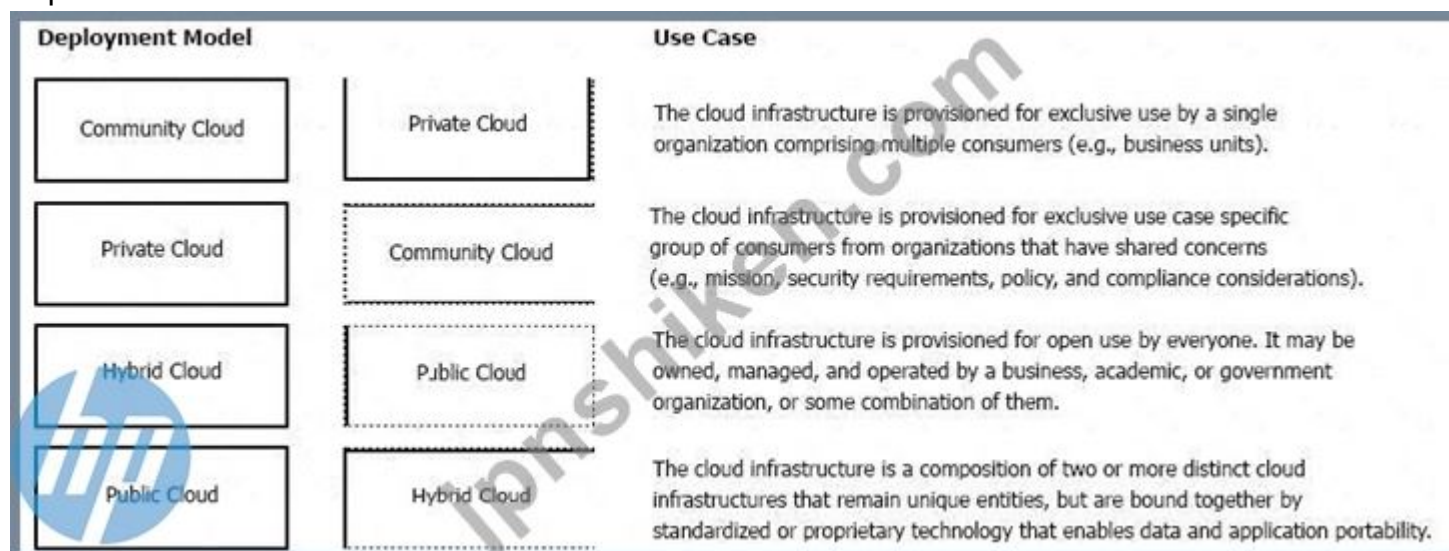
The cloud infrastructure is provisioned for open use by everyone. It may be owned, managed, and operated by a business, academic, or government organization, or some combination of them.

The cloud infrastructure is a composition of two or more distinct cloud infrastructures that remain unique entities, but are bound together by standardized or proprietary technology that enables data and application portability.

正解:



Explanation:



HPE Edge-to-Cloud 導入フレームワークの 5 ページによると、正しい一致は次のとおりです。

クラウド・インフラストラクチャは、複数の消費者（例：事業部門で構成される単一の組織による排他的使用のためにプロビジョニングされます。= プライベート・クラウドクラウド・インフラストラクチャは、共通の関心事（例ミッション、セキュリティ要件、ポリシー、コンプライアンスに関する考慮事項）を持つ組織の、特定のユースケースに特化した消費者グループのために排他的にプロビジョニングされます。= コミュニティ・クラウドクラウド・インフラストラクチャは、誰もが自由に使用できるようにプロビジョニングされます。企業、学術機関、政府機関、またはそれらの組み合わせによって所有、管理、運用される場合があります。= パブリック・クラウドクラウド・インフラストラクチャは、2つ以上の異なるクラウド・インフラストラクチャで構成され、それぞれが独立したエンティティでありながら、データとアプリケーションの移植性を可能にする標準化された技術または独自の技術によって結び付けられています。= ハイブリッド・クラウドプライベート・クラウド：プライベート・クラウドは、クラウド・インフラストラクチャが複数の消費者（例：事業部門で構成される単一の組織による排他的使用のためにプロビジョニングされるクラウド導入モデルです。組織、サードパーティ、またはそれらの組み合わせによって所有、管理、運用される場合があります、オンプレミスまたはオフプレミスで設置できます。プライベート・クラウドは、組織にクラウド・リソースに対するより高度な制御、セキュリティ、カスタマイズを提供しますが、より多くの投資、メンテナンス、専門知識も必要になります1。

コミュニティクラウド：コミュニティクラウドとは、共通の課題（ミッション、セキュリティ要件、ポリシー、コンプライアンス上の考慮事項など）を持つ組織の特定の利用者グループが、クラウドインフラストラクチャを専用にプロビジョニングするクラウド導入モデルです。コミュニティクラウドは、1つ以上の組織、サードパーティ、またはそれらの

組み合わせによって所有、管理、運用され、オンプレミスまたはオフプレミスで運用されます。コミュニティクラウドは、利用者グループにクラウドリソースに関するより緊密なコラボレーション、コスト共有、そして連携を提供しますが、同時に、より高度な調整、ガバナンス、そして信頼も必要とします¹。

パブリッククラウド パブリッククラウドとは、クラウドインフラストラクチャが誰でも自由に利用できるようにプロビジョニングされるクラウド導入モデルです。企業、学術機関、政府機関、またはそれらの組み合わせによって所有、管理、運用され、クラウドプロバイダーの敷地内に存在します。パブリッククラウドは、利用者にクラウドリソースの拡張性、柔軟性、そして経済性を提供しますが、同時に、より高い依存性、コンプライアンス、そしてセキュリティも求められます¹。

ハイブリッドクラウド ハイブリッドクラウドとは、クラウドインフラストラクチャが2つ以上の異なるクラウドインフラストラクチャ（プライベート、コミュニティ、パブリック）で構成され、各インフラストラクチャは独立したエンティティとして維持されつつ、データとアプリケーションの移植性を可能にする標準化された技術または独自の技術（クラウド間の負荷分散のためのクラウドバーストなど）によって相互に結合されているクラウド展開モデルです。ハイブリッドクラウドは、消費者にクラウドリソースに関するより多くの選択肢、俊敏性、そしてイノベーションを提供しますが、同時に、より多くの統合、管理、そして複雑さも要求されます¹。

質問: 65

HPE GreenLake for Private Cloud Enterprise の提案を提示しています。
次の記述のうち正しいものはどれですか？

- A. コンテナ化されたワークロードのみをサポートします。
- B. 仮想化ワークロードのみをサポートします。
- C. コンテナ化されたワークロードと仮想化ワークロードの両方を同時にサポートできます。
- D. コンテナ化されたワークロードまたは仮想化ワークロードのいずれかをサポートできますが、同時にサポートすることはできません。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE GreenLake for Private Cloud Enterpriseは、お客様のプライベート環境におけるベアメタル、コンテナ、仮想マシン（VM）全体にわたって一貫したクラウドエクスペリエンスを提供する、フルマネージドクラウドサービスです。コンテナ化されたワークロードと仮想化ワークロードの両方を同時にサポートし、お客様は任意のプラットフォーム上であらゆるアプリケーションやミッションクリティカルなワークロードを実行できます。また、サービスのライフサイクル全体を通して、セルフサービスアクセス、自動化、消費分析、そしてエンタープライズグレードのSLAを提供します¹²³。

参考文献:

プライベートクラウドエンタープライズ向けHPE GreenLake

HPE GreenLakeは、最新のプライベートクラウドと新しいクラウドサービスによりハイブリッドクラウドエクスペリエンスを向上します。HPE GreenLake for Private Cloud Enterpriseを使用してハイブリッドクラウドアプリケーションの課題に対処します。

質問: 66

HPE Edge-to-Cloud ソリューションが組織の既存のインフラストラクチャに及ぼす潜在的な影響を評価する際に、次のどれが重要な考慮事項ですか。

- A. ソリューションが既存のビジネスプロセスとシステムに及ぼす潜在的な影響を分析する
- B. 複雑さを最小限に抑えるためにカスタマイズを避ける
- C. 影響を評価する前にプロジェクトの予算を決定する
- D. ソリューションが最新の技術トレンドに沿っていることを確認する

正解: A ([コメントを発表する](#))

質問: 67

ビッグデータや次世代分析などの破壊的技術が企業を保護するのに役立つ方法の1つは何ですか？

- A. ネットワークのエッジに至るまで、高度な脅威検出を可能にします。
- B. 分散アーキテクチャを採用しているため、攻撃に対して耐性があります。
- C. データ分析操作をデータセンターのファイアウォールの背後で安全に維持します。

D. 攻撃をクラウドベースのセキュリティ サービス環境にリダイレクトします。

正解: **A** ([コメントを发表する](#))

質問: **68**

オープンソースのクラウドテクノロジーに関心を持つお客様に対して、HPEハイブリッドITソリューションについてどのような説明をすればよいでしょうか？

A. オープンソース ベースのソリューションは顧客を囲い込む傾向があるため、HPE では推奨していません。

B. HPE は、OpenStack や Cloud Foundry などのオープンソース プロジェクトと広範なパートナーシップを結んでいます。

C. HPE では、Amazon Web Services (AWS) との統合が必要なお客様にのみオープンソースのアプローチを推奨しています。

D. HPE は独自のクラウド テクノロジーに関して長年の専門知識を持っており、ほとんどのお客様に適しています。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: **69**

顧客ソリューションに GreenLake 非対応の ISV を含める必要があります。

このソリューションに関してサポートが必要な場合は、誰に相談すればよいでしょうか？

A. HPE Pointnextアドバイザリサービス

B. HPE ProLiant 製品管理

C. HPE Pointnext運用サービス

D. HPE 完全な製品管理

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Completeは、HPEおよびサードパーティパートナーによる検証済みのエンドツーエンドのインフラストラクチャソリューションをワンストップで提供するプログラムです。HPE Completeとサードパーティのエンジニアリングチームは、HPE Completeサードパーティ製品とHPEストレージ、サーバー、およびネットワークソリューションとの相互運用性と信頼性を検証します。HPE Complete製品管理部門は、HPE Completeプログラムに含まれるサードパーティ製品およびソリューションのポートフォリオ管理を担当しています。GreenLake非対応ISVを顧客ソリューションに含める必要がある場合は、HPE Complete製品管理部門と連携し、顧客のニーズと目標に最適なソリューションを見つける必要があります。参考資料 :HPE Completeサードパーティテクノロジーパートナー製品およびソリューション、HPE Completeケアサービス

質問: **70**

Aruba Mobile First Network の販売機会を示す良い指標は何ですか？

A. 顧客は個人用デバイスのオンボーディング プロセスを合理化する必要があります。

B. 開発者はモバイル アプリの開発サイクルを加速する必要があります。

C. IT 部門は、ビジネスで生成されるデータの量に対応するのに苦労しています。

D. 顧客は、企業が現在提供していないサービスを求めています。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: **71**

HPE GreenLake Data Protection を構成するコンポーネントはどれですか。(2 つ選択してください。)

A. アプリケーションのモビリティ

B. 災害復旧

C. Azure BLOB バックアップ

D. CSIプラグイン

E. オブジェクトゲートウェイ

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE GreenLake Data Protectionは、ハイブリッドクラウド環境向けのバックアップおよびリカバリソリューションを提供するクラウドサービスです。オンプレミスでの迅速なリカバリ、またはクラウドでの低コストのアーカイブにより、エッジからクラウドまでデータを保護できます。また、ランサムウェア対策、データモビリティ、データ分析機能も提供します。

HPE GreenLake Data Protection を構成する 2 つのコンポーネントは次のとおりです。

ディザスタリカバリ :HPE GreenLake Data Protectionは、クラウドデータ管理および保護のリーディングプラットフォームであるZertoをベースとした、サービスとしてのディザスタリカバリ (DRaaS)を提供します。DRaaSを利用することで、お客様はデータ損失とダウンタイムを最小限に抑えながら、異なるサイト、リージョン、クラウド間でデータとアプリケーションを数分で複製およびリカバリできます。また、DRaaSは、オーケストレーション、自動化、テストツールも提供し、ディザスタリカバリプロセスを簡素化および効率化します。

Azure BLOBバックアップ :HPE GreenLake Data ProtectionはAzure BLOBバックアップをサポートしており、お客様はスケーラブルでコスト効率の高いクラウドストレージサービスであるAzure BLOBストレージにデータをバックアップできます。Azure BLOBバックアップは、長期保存、コンプライアンス、アーカイブ目的のほか、Azureまたはオンプレミス環境へのデータ復元にも使用できます。Azure BLOBバックアップは、重複排除、圧縮、暗号化テクノロジーも活用することで、バックアップのパフォーマンスとセキュリティを最適化します。

質問: **72**

TCO Calculator はどのような値を提供しますか? (2 つ選択してください。)

- A.** 投資収益率
- B.** 企業にかかるコスト (CTC)
- C.** 資本支出
- D.** 正味現在価値
- E.** 運用費用

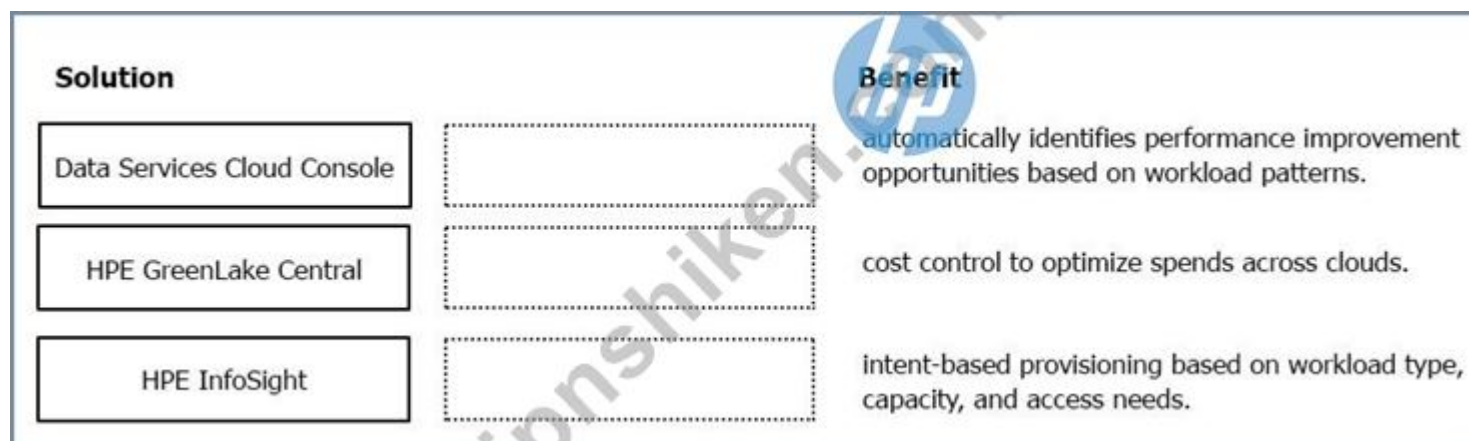
正解: [\(正解を表示します\)](#)

TCO Calculator は、オンプレミス、クラウド、ハイブリッドなど、さまざまな IT インフラストラクチャ ソリューションの総所有コスト (TCO) を比較できるツールです。TCO Calculator は、各ソリューションの財務上のメリットを評価するのに役立つ 2 つの値、すなわち投資収益率 (ROI) と正味現在価値 (NPV) を提供します。投資収益率 (ROI)は、投資の収益性を示す指標であり、投資によって生み出される純利益と初期投資額の比率として算出されます。ROIが高いほど、より収益性の高い投資であることを示します。TCO Calculatorは、予想される節約額、コスト、収益に基づいて、指定された期間における各ソリューションのROIを推定します。正味現在価値 (NPV)は、投資の将来キャッシュフローを一定の利率で割り引いた現在価値の尺度です。NPVがプラスの場合、投資の価値が初期費用を上回ることを示します。TCO Calculatorは、期待される節約額、コスト、収益、割引率に基づいて、指定された期間における各ソリューションのNPVを推定します。TCO Calculator は、さまざまな IT インフラストラクチャ ソリューションの ROI と NPV を比較し、ビジネスニーズと目標に最適なソリューションを選択するのに役立ちます。参考資料: IT インフラストラクチャ向け TCO および ROI Calculator - 総所有コスト | HPE、TCO Calculator ユーザーガイド、TCO Calculator FAQ

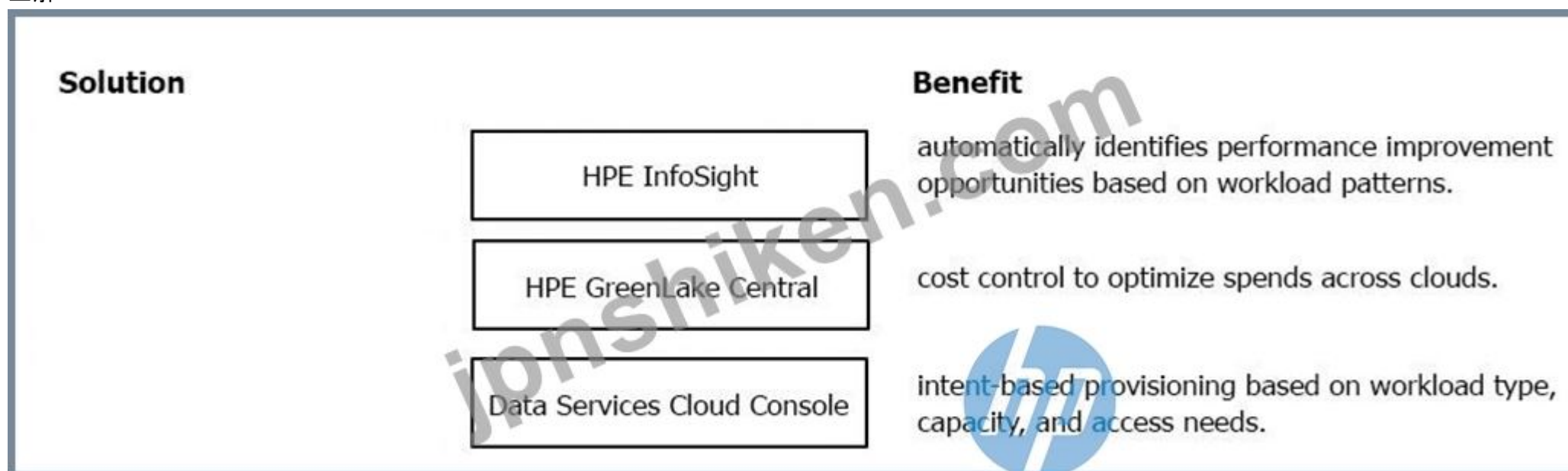
質問: **73**

ドラッグアンドドロップの質問

左から右へ、ソリューションの利点を一致させます。



正解:



質問: 74

HPE GreenLake for Block に対応できる従来のユースケースはどれですか? (2 つ選択してください。)

- A. Microsoft Azure と Apollo 4000 を活用したコンテナ化された AI ワークロード。
- B. MSA 2062 からの、セキュリティの高いエアギャップ NFS 共有。
- C. Alletra 9080 からマウントされ、Zerto によって保護されている共存 VMFS データストア。
- D. HPE XP8 ストレージによって提供されるメインフレーム ボリューム。
- E. オンプレミスのミッションクリティカルな Oracle データベースが Alletra 6050 によってハッキングされました。

正解: ([正解を表示します](#))

HPE GreenLake for Block Storageは、ミッションクリティカルなアプリケーション向けに、高性能、信頼性、拡張性に優れたブロックストレージを必要とする従来のユースケースに対応できます。HPE GreenLake for Block Storageのプランニング概要1によると、HPE GreenLake for Block Storageがサポートできるユースケースには以下のようなものがあります。

Alletra 9080からマウントされ、Zertoによって保護された共存VMFSデータストア :このユースケースでは、HPE Alletra 9080システムでホストされるVMFSデータストアを使用するVMware vSphereクラスター上で仮想マシン (VM) を実行します。VMFSデータストアはVMのデータへの高速かつ一貫したアクセスを提供し、HPE Alletra 9080システムはブロックストレージに卓越したパフォーマンス、可用性、効率性をもたらします。VMのデータは、仮想化環境の継続的なデータ保護、ディザスタリカバリ、バックアップを提供するソフトウェアソリューションであるZertoによっても保護されます。ZertoはHPE Alletra 9080システムから別のサイトまたはクラウドにデータを複製し、障害や停止が発生した場合でもビジネスの継続性とデータの整合性を確保します。

Alletra 6050を基盤とするオンプレミスのミッションクリティカルなOracleデータベース :このユースケースでは、HPE Alletra 6050システムをブロックストレージとして採用した物理サーバー上でOracleデータベースを実行します。このOracleデータベースは、高いパフォーマンス、可用性、セキュリティが求められるミッションクリティカルなワークロードをサポートします。HPE Alletra 6050システムは、データベースに一貫した低レイテンシ、高スループット、高IOPSを実現するエンタープライズグレードのブロックストレージを提供します。また、HPE Alletra 6050システムは、データベースのスナップショット、クローン、暗号化、レプリケーションなどのデータサービスもサポートし、データベースの機能と保護を強化します。

その他のオプションは、HPE GreenLake for Block Storageで処理できる従来のユースケースではありません。Microsoft AzureとApollo 4000を活用するコンテナ化されたAIワークロードは、HPE Apollo 4000システムをストレージとして使用するコンテナ上でAIアプリケーションを実行するハイブリッドクラウドのユースケースです。HPE Apollo 4000システムは、大規模なデータセット向けに高密度でスケーラブル、かつコスト効率に優れたストレージを提供するビッグデータおよび分析プラットフォームです。コンテナは、クラウドアプリケーションにコンピューティング、ストレージ、およびネットワークリソースを提供するパブリッククラウドサービスであるMicrosoft Azure上に展開されます。このユースケースはブロックストレージやHPE Alletraシステムを使用しないため、HPE GreenLake for Block Storageではサポートされていません。MSA 2062からの高度にセキュアなエアギャップNFS共有は、インターネットやその他のネットワークから分離されたHPE MSA 2062システム上にNFS共有を作成するファイルストレージのユースケースです。HPE MSA 2062システムは、中小企業向けに手頃な価格で柔軟なストレージを提供するエントリーレベルのストレージシステムです。NFS共有はHPE MSA 2062システムに保存されたデータへのファイルアクセスを提供し、エアギャップは外部の脅威に対するセキュリティと保護を提供します。このユースケースは、ブロックストレージまたはHPE Alletraシステムを含まないため、HPE GreenLake for Block Storageではサポートされていません。HPE XP8ストレージによって提供されるメインフレームボリュームは、HPE XP8システムを使用してメインフレームシステムにブロックストレージを提供するメインフレームストレージのユースケースです。HPE XP8システムは、メインフレームとオープンシステムに卓越したパフォーマンス、可用性、および拡張性を提供するハイエンドストレージシステムです。HPE XP8システムは、FICON、CKD、ECKDなどのメインフレームボリュームだけでなく、FC、iSCSI、NVMeなどのオープンシステムボリュームもサポートしています。このユースケースは、HPE Alletraシステムを含まないため、HPE GreenLake for Block Storageではサポートされていません。参考資料：

ブロックストレージ向けHPE GreenLake

HPE GreenLake for Block Storage の計画概要

HPE Alletra 9000 および 6000 システム

なぜ？

HPE Apollo 4000 システム

[HPE MSA 2062 ストレージ]

[HPE XP8 ストレージ]

有効的な**HPE0-V27**問題集はJPNTTest.com提供され、**HPE0-V27**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**HPE0-V27**試験問題集を提供します。JPNTTest.com HPE0-V27試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-V27**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-V27-mondaishu> **114問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」